

事業計画及び 成長可能性に関する事項

2021.6.23

CONTENT

目次



Section 1	会社概要
Section 2	主力サービス
Section 3	当社の強み・特徴
Section 4	成長戦略
Section 5	市場環境
Section 6	参考資料

SECTION

1

会社概要



PHILOSOPHY

経営理念

すべての人の夢の実現に貢献する

VISION

ビジョン

世界の可能性を広げる会社を創る

会社概要

商号 株式会社アイドマ・ホールディングス

設立 2008年12月

代表者 代表取締役社長 三浦 陽平

本社所在地 東京都豊島区南池袋2-25-5
藤久ビル東5号館 4F

資本金 892,460千円（上場日現在）

従業員数 181名（アルバイト・契約社員41名含む）
（2021年5月末現在）

証券コード 7373

 **Sales Platform**

 **meet in**

ママワークス
mama works

外部リソースの有効活用と、 テクノロジーを活用した生産性向上支援を目的とし、

営業支援を軸として、営業DXツールの開発やクラウドワーカー活用型求人サイト運営等を実施



2008

成果報酬型 営業代行

電話機1台から事業をスタート
アポイント取得代行を
メインに事業展開

※ターゲットリストはクライアントが用意



2012

テストマーケティング型 営業支援

ターゲット戦略策定から、
テストマーケティングまでを一貫支援
再現性のある営業の仕組構築を事業化

※ターゲットリストは当社が用意
※スクリプト納品+データ分析も実施



2015

クラウドワーカー活用型 営業支援

営業部門内製化支援を事業化
クラウドワーカーと協業し、
低コスト運用を実現

全国採用の実現による当社の
支援リソース不足の解消



2019

プラットフォーム型 営業支援

営業活動を仕組化・
自動化することを目的とした
営業DXツールを投資・開発

営業自動化ツールの提供開始

営業の「仕組化+自動化」を
プラットフォームにより実現



営業支援プラットフォーム
「Sales Crowd」開発に着手



クラウドワーカー活用型求人サイト
「ママワークス」リリース



オンラインコミュニケーション
インフラ「meet in」開発に着手

STRATEGY 戦略

人口減少を成長の機会に

テクノロジーで生産性向上を支援し、
今まで様々な理由で就労が出来なかった方に就労機会をつくり、
企業と働き手をつないでいくことを支援しています。

この点をビジネスチャンスに

従来の成長戦略

人員を増やして成長していく

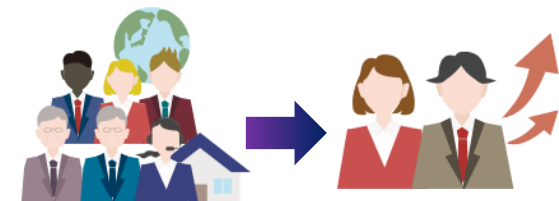


労働人口が減る事により
従来の人を増やして成長することが困難に

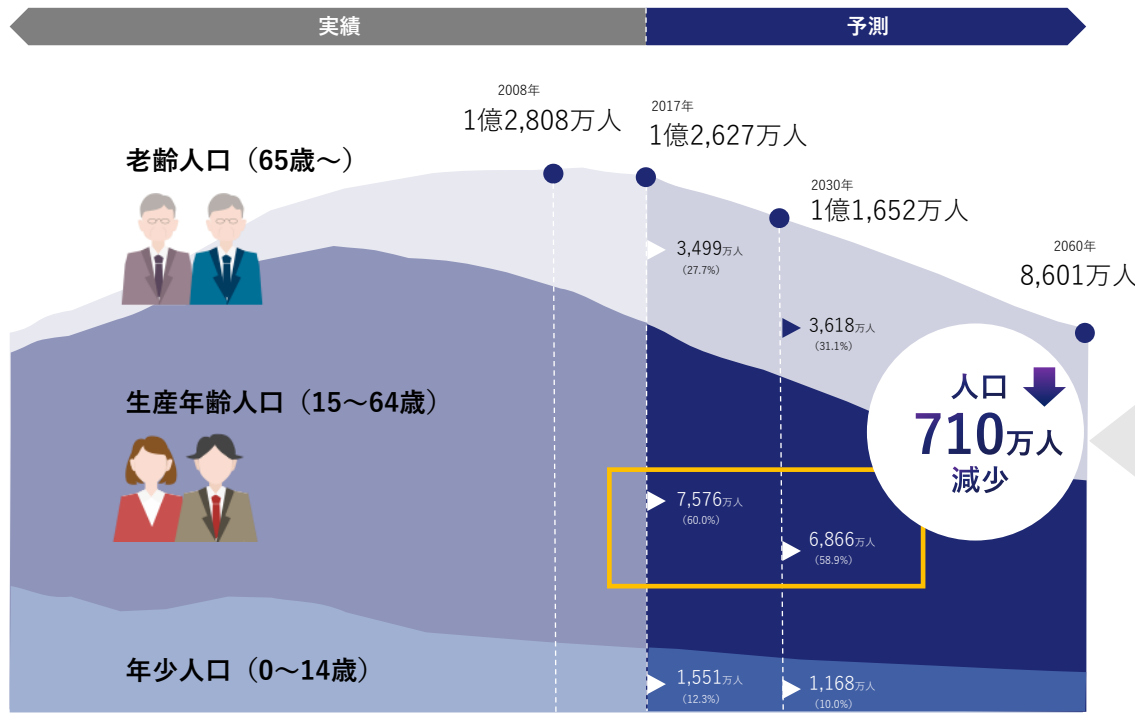


これからの成長戦略

自社以外の外部の労働力と
テクノロジーを活用して
生産性を上げる必要がある



将来推計人口



1955年 1960年 1965年 1970年 1975年 1980年 1985年 1990年 1995年 2000年 2005年 2010年 2015年 2020年 2025年 2030年 2035年 2040年 2045年 2050年 2055年 2060年

出所：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（2017）」



株式会社
アイドマ・ホールディングス
代表取締役 三浦 陽平

当社は「すべての人の夢の実現に貢献する」ことを経営理念とし、「世界の可能性を広げる」というビジョンを掲げています。

このビジョンを実現する第一歩として、日本がこれから必ず直面する、労働人口減少という社会課題を解決していく事業に取り組んでいます。

労働人口が減少する事によって、多くの企業は採用難に陥り、成長したくても人手がないということで成長が鈍化してしまう可能性があります。

また地方企業においては、人口減少によって過疎化し、働き手や後継者不足で事業を継続できなくなる可能性も高まっています。

そのような中、例えば、フルタイムでは働けない、出社では働けない、海外にいて働けない、介護で働けない、などの様々な事情を抱える働き手と企業とをマッチングする事で、人口減少での採用難という問題を解決していこうと考えています。

まずは営業分野における人材不足に焦点を当て、企業には営業支援という形で新規開拓におけるテストマーケティングを当社側で実施し、その後、効果性が見込める方法だけを抽出した上で、働き方に課題を抱えているワーカーに委託をし、企業の営業分野における人手不足問題を解決していきます。

当社グループのこれからは、営業分野のみならず、様々な分野の支援に進出し、働き方に課題を抱えるワーカーとの懸け橋になる為の準備をしています。

企業に対しても、働く人に対しても価値あるサービスを提供し続けることを通じて、大きな社会貢献を実現することを目指し、これまで以上に積極的に事業活動に取り組んでまいります。

当社はワーク・イノベーション事業の単一セグメントからなり、
3つの主なサービスで構成されている

営業支援

サービス※1

売上比率※4

82%

 **Sales Platform**

人材支援

サービス※2

売上比率（単独）※4,5

11%

ママワークス
mama works

業務支援

サービス※3

売上比率（単独）※4,5

7%

 **meet in**

Point

人口減少の時代における中小企業の経営を、営業、人材、業務の観点から総合的に支援

※1：中小企業を中心に新規開拓営業の支援を、営業DXツール、クラウドワーカーを活用したアウトソーシング、コンサルティングの3つの軸を活用し総合的に実施するサービス

※2：クラウドワークに特化した求人サイトを運営。クラウドワーカーを活用した業務の実現を支援するため運用フロー構築のコンサルティングを実施

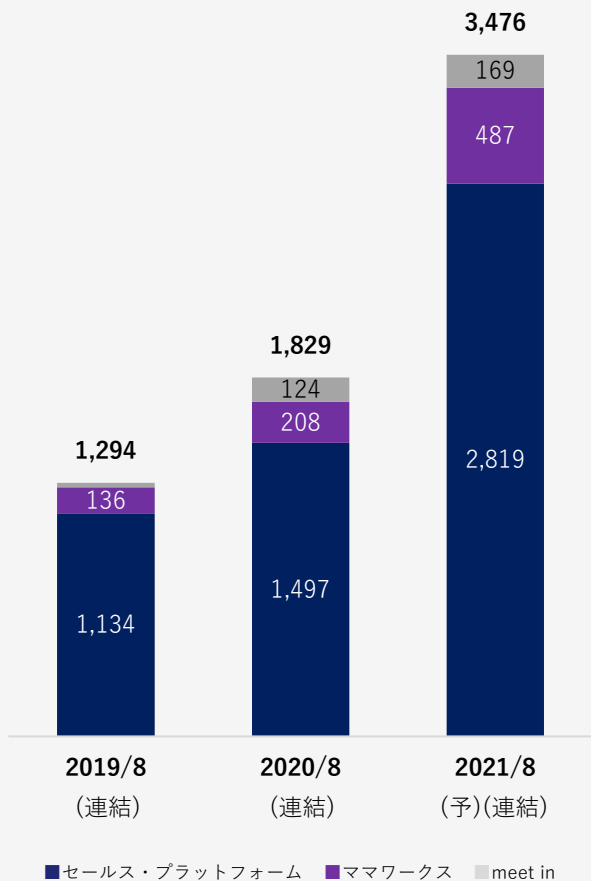
※3：インターネット環境のあるデバイスを活用し、オンライン上で対面で相手先とコミュニケーションを取る事が出来るオンラインMTGツール

※4：売上比率は2020年8月期

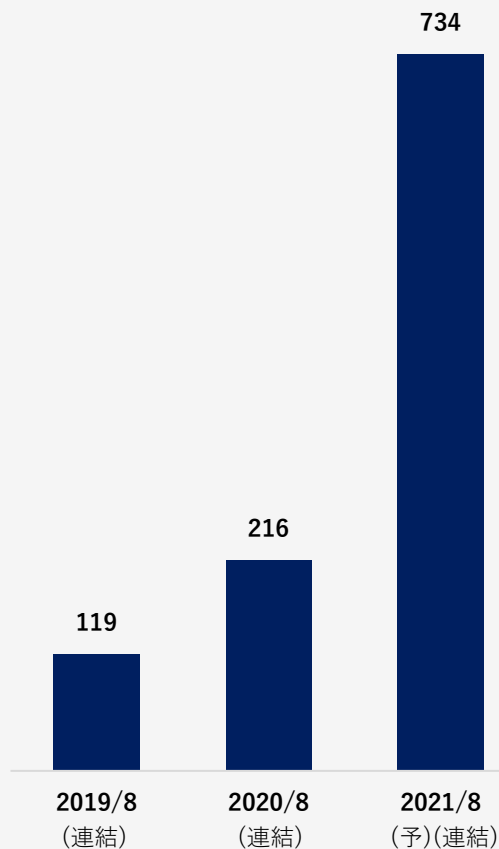
※5：営業支援サービス提供時に、人材支援サービスのママワークスに登録しているクラウドワーカーの活用、業務支援サービスのmeet inを活用しているが、営業支援サービスとして集計している

受注件数の増加に加え、サービスレベル向上に伴う単価上昇により、売上高は21/8期に大きく成長

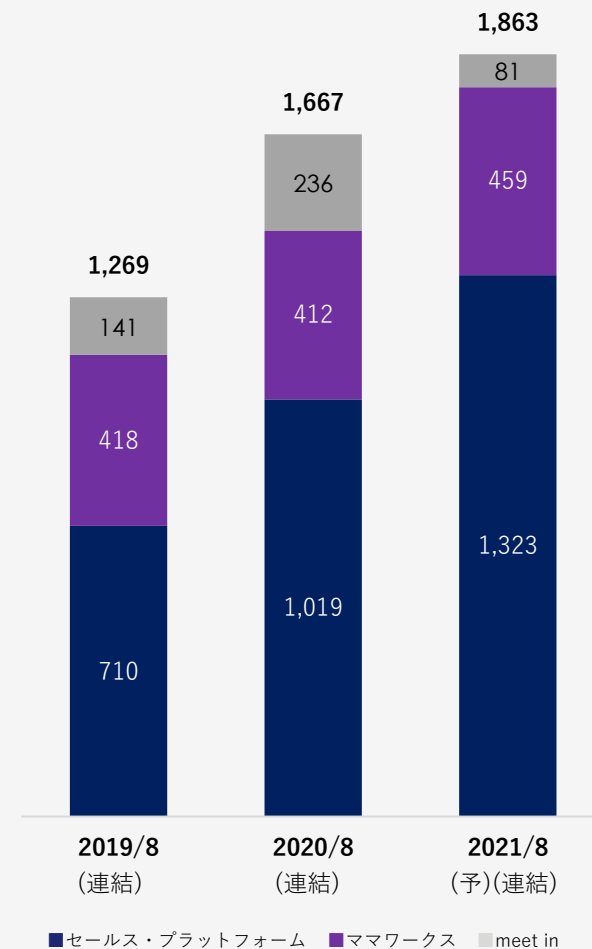
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



受注件数 (件)



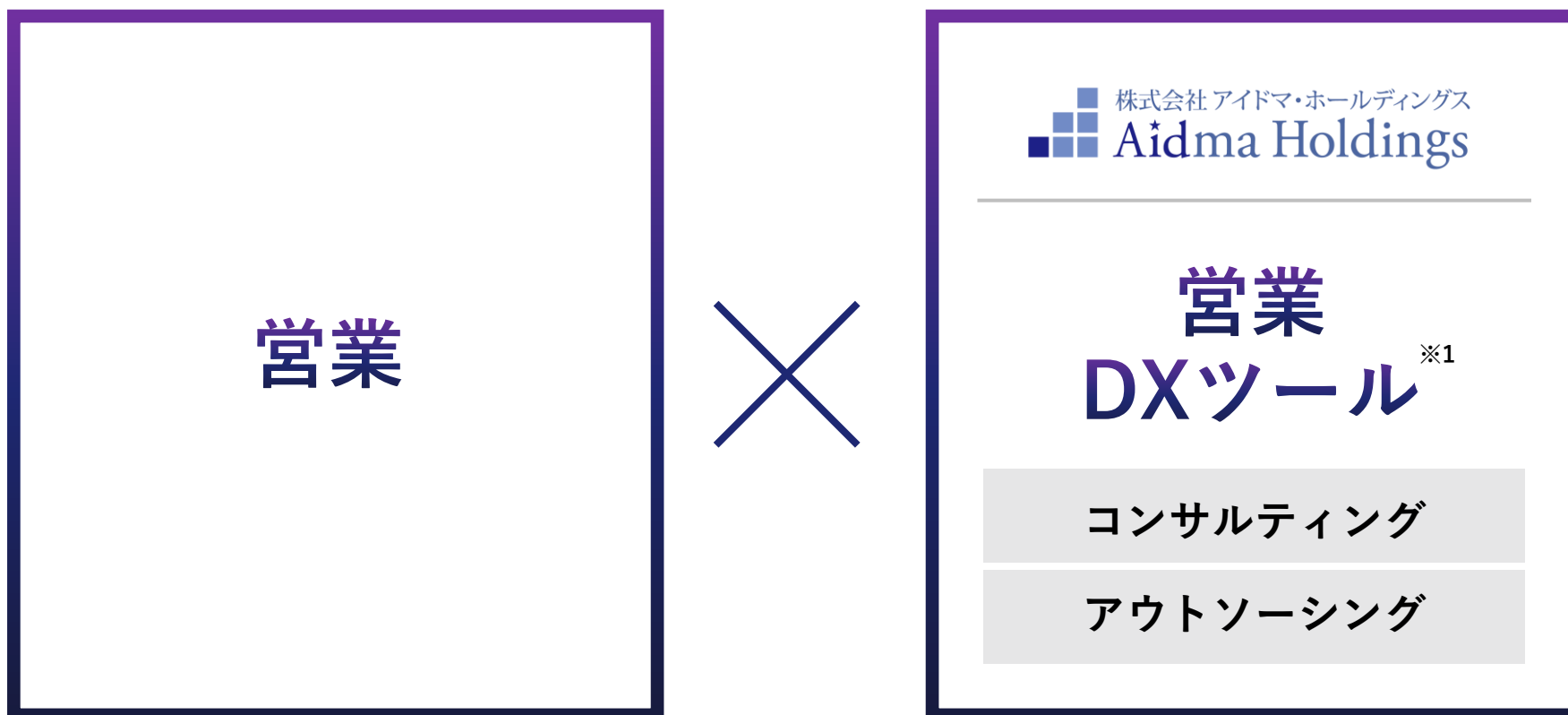
SECTION

2

主力サービス



営業DXツールをベースに顧客の営業を支援し、 顧客から営業の困難を取り除く



※1：DX（Digital Transformation／デジタルトランスフォーメーション）とは「デジタルによる変革」を意味し、ITの進化にともなって
新たなサービスやビジネスモデルを 展開することでコストを削減し、働き方改革や社会そのものの変革につなげる施策を総称したもの



対象市場

営業支援市場：国内約14兆円^{※1}の労働市場規模

営業DX市場：国内約1,007億円^{※2}の市場規模



実績

当社独自の営業支援の取り組みが支持され、
売上は2年間で約3倍^{※3}に。



これから

10年以上蓄積した営業支援データを活用し^{※4}、
次の成長フェーズへ

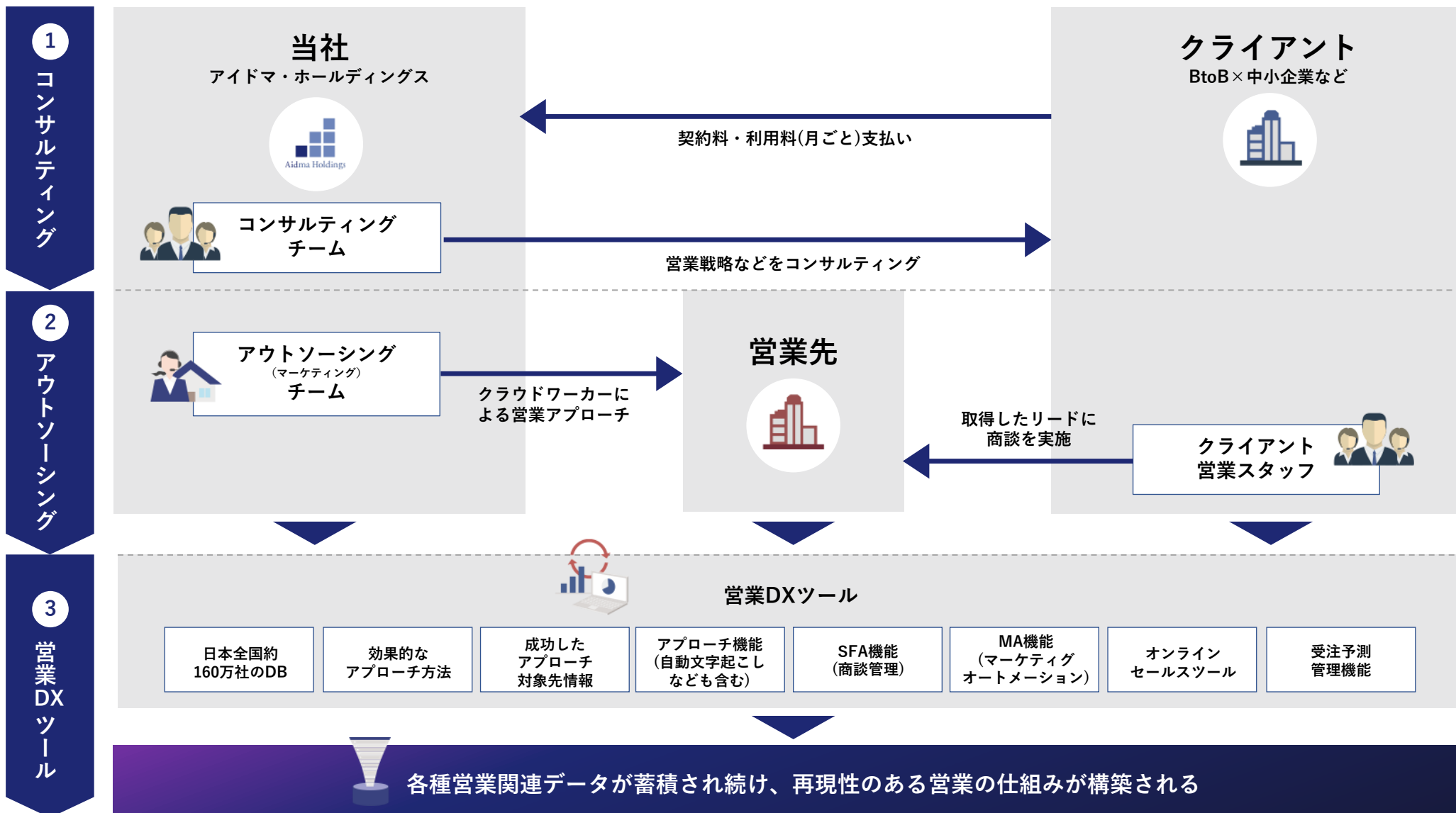
※1：営業支援市場＝営業職人数(336万人)×全業種平均給与(436万円)と想定し、当社算出。「営業職人数」は国勢調査をもとに当社算出、「全業種平均給与」は国税庁「民間給与実態統計調査」

※2：出所：富士キメラ総研「2020 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」

※3：2019年8月～2021年8月期（予想）の推移より

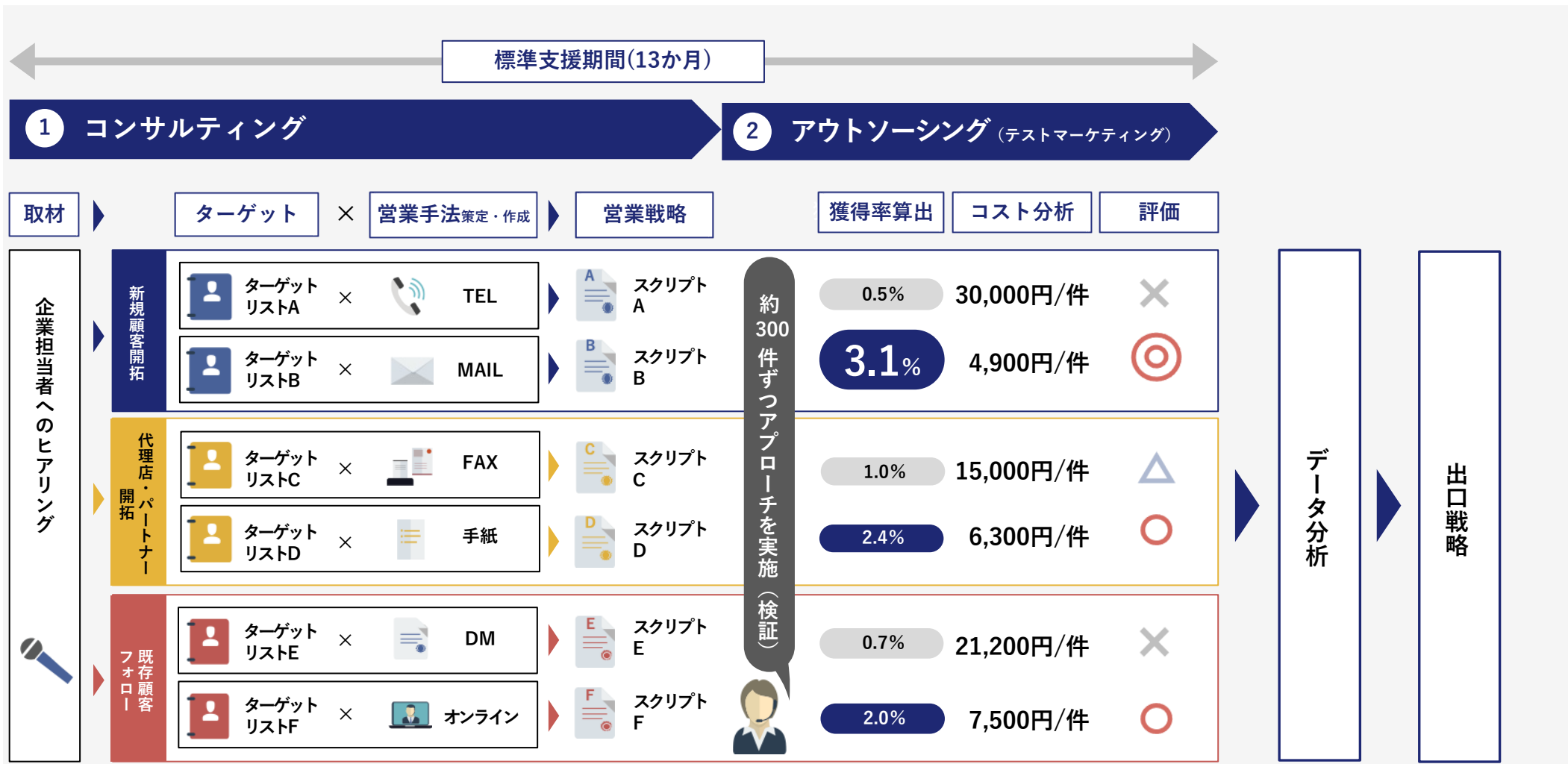
※4：AI(人工知能)やビッグデータ解析を取り入れた新機能等の開発により、顧客にさらなる便益を提供することで技術的優位性の強化を実現する

クライアントに コンサルティング・アウトソーシング・営業DXツールをパッケージで提供



過去蓄積されたデータをもとに

営業プランを抽出し、ターゲット戦略、営業手法のコンサルティングを実施。 その後、クラウドワーカーを活用してテストマーケティング※1を実施



※1：当社独自のアウトソーシング手法になり、テストマーケティングで効果性の高いターゲット、手法を発見の上、本格的にアウトソーシングに取り組む

契約終了後は顧客のニーズに合わせて2パターンの出口戦略を提案 今後は営業DXツールを活用し、顧客、当社ともに収益性を向上させていく方針

テストマーケティングにて最も効果の上だった営業プランの成果物を納品



[当社フルサポートパターン] 継続的に当社にて営業支援を実施

効果の高い対象先へ
 当社にて
 アプローチを実施

新たな対象先のテスト
 マーケティングを実施

メリット

継続的に顧客の営業体制の 仕組みづくりに貢献

- 分業することで営業担当者の生産性UP
- 仕組化された営業プランで成果UP

収益モデル 月額課金：月額契約料 × 利用社数

■ 従来の契約方法



[自立パターン] クライアントが営業を内製化

成功した営業プランを
 ベースに顧客サイドで
 営業を実施

当社の営業DX
 ツールを活用し、
 顧客が営業を実施

メリット

外部活用コストの抑制

- 蓄積された営業ノウハウを基に自社で拡大
- 営業DXツールを活用し、営業担当者の生産性UP

収益モデル 月額課金：月額利用料 × 利用社数

新しい契約方法 (下記2点から今後注力していく)

- 1 当社のシステムを活用してよりコストパフォーマンスの高い運営をしたいという顧客ニーズの高まり
- 2 スtock型収益モデル (Sales Crowd等のシステム利用料) の確立

当社開発の営業DXツールを活用し、顧客の営業活動を一気通貫で対応

<p>1 リスト作成機能</p>  <p>国内最大級の法人データベース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リストダウンロード機能 ・市場規模確認機能 ・WEB閲覧企業自動リスト化 	<p>2 自動アプローチ機能</p>  <p>マルチチャネルアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話 ・DM ・FAX ・フォーム ・メール ・手紙 	<p>3 自動分析機能</p>  <p>リアルタイムで結果分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチ結果分析 ・時間帯別分析 ・曜日別分析 ・担当者別分析 ・アポイントコスト算出 	<p>4 SFA</p>  <p>リード情報の一元管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談履歴の管理 ・架電履歴の管理 ・自動文字起こし機能 ・受注率の算出 	<p>5 マーケティングオートメーション</p>  <p>自動でリードナーチャリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動メルマガ機能 ・シナリオ作成機能 ・WEB閲覧状況追跡機能 ・添付資料閲覧報告 	<p>6 リモート商談機能</p>  <p>生産性劇的向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ通話 ・資料共有 ・画面共有 ・録画機能
---	--	--	---	--	---

BIZMAPS ※1
ビズマップ



登録企業数160万社以上

国内最大級の企業検索サービス

SalesCrowd
セールスクラウド



アプローチから結果分析まで一元管理

クラウド型営業支援システム

meet in
ミーティン



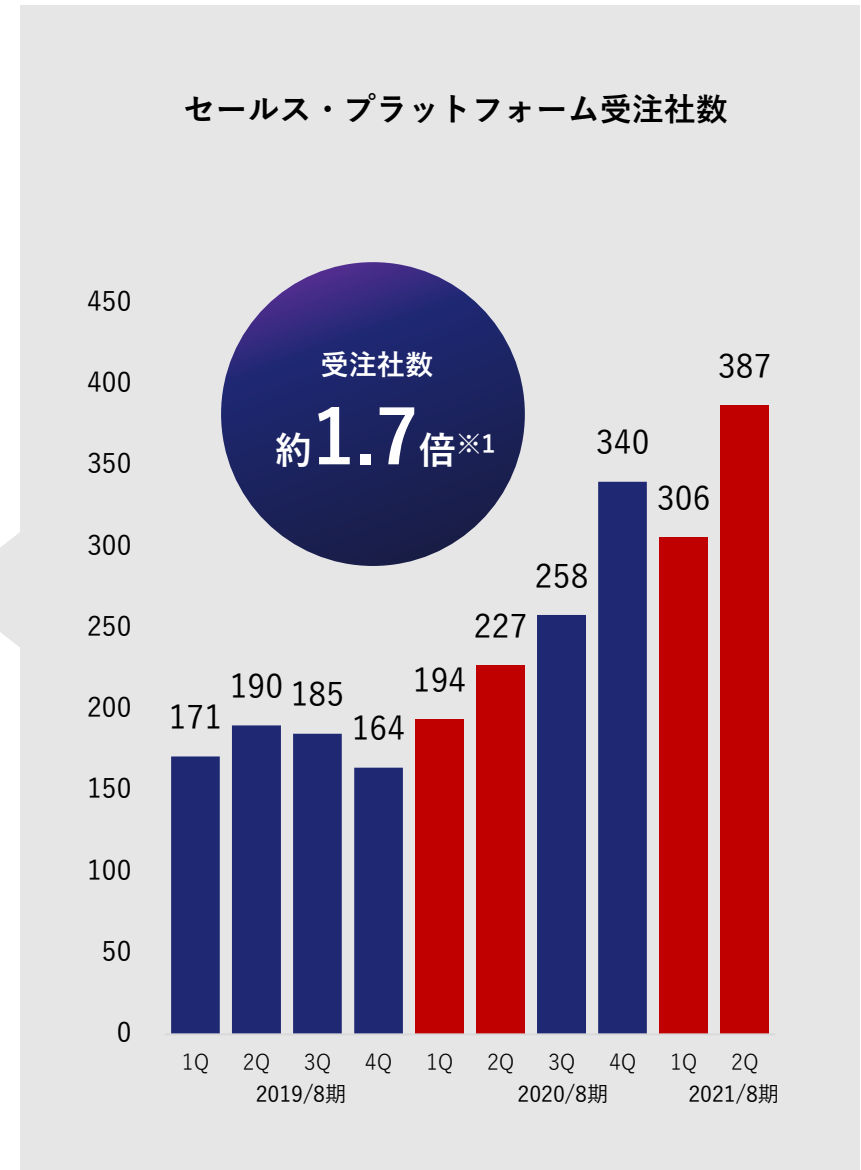
URLで簡単接続

オンラインコミュニケーションツール

当社はワンストップで提供

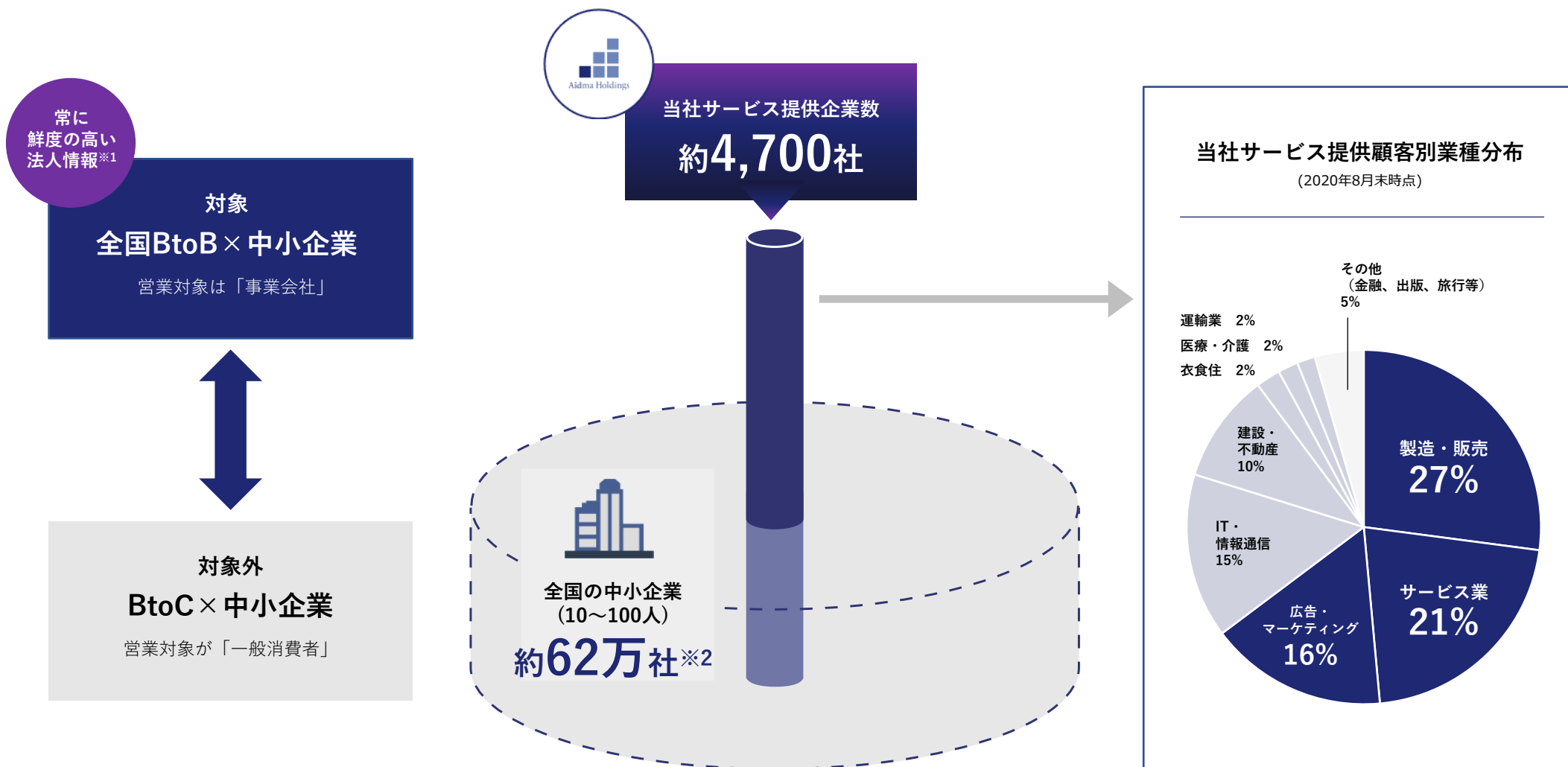
※1：企業ホームページの会社概要を閲覧し、「社名」「住所」「電話番号」「事業内容の要約」「売上データ」等を定期的に更新し、当社が独自に作成している法人データベース

当社のメイン対象先＝全国のBtoB×中小企業(10～100名規模)



※1：2020.8期2Qと2021.8期2Qの比較

あらゆる業界のBtoB×中小企業にマッチするサービス、まだ拡大余地は十分



※1：企業ホームページの会社概要を閲覧し、「社名」「住所」「電話番号」「事業内容の要約」「売上データ」等を定期的に更新（更新頻度）東京・大阪・福岡エリアの企業：3か月毎、その他エリア：1年毎

※2：中小企業庁「2020年度 中小企業白書」をもとに当社作成

就業支援ツール「クラウドワーク」に特化した「人材プラットフォーム」



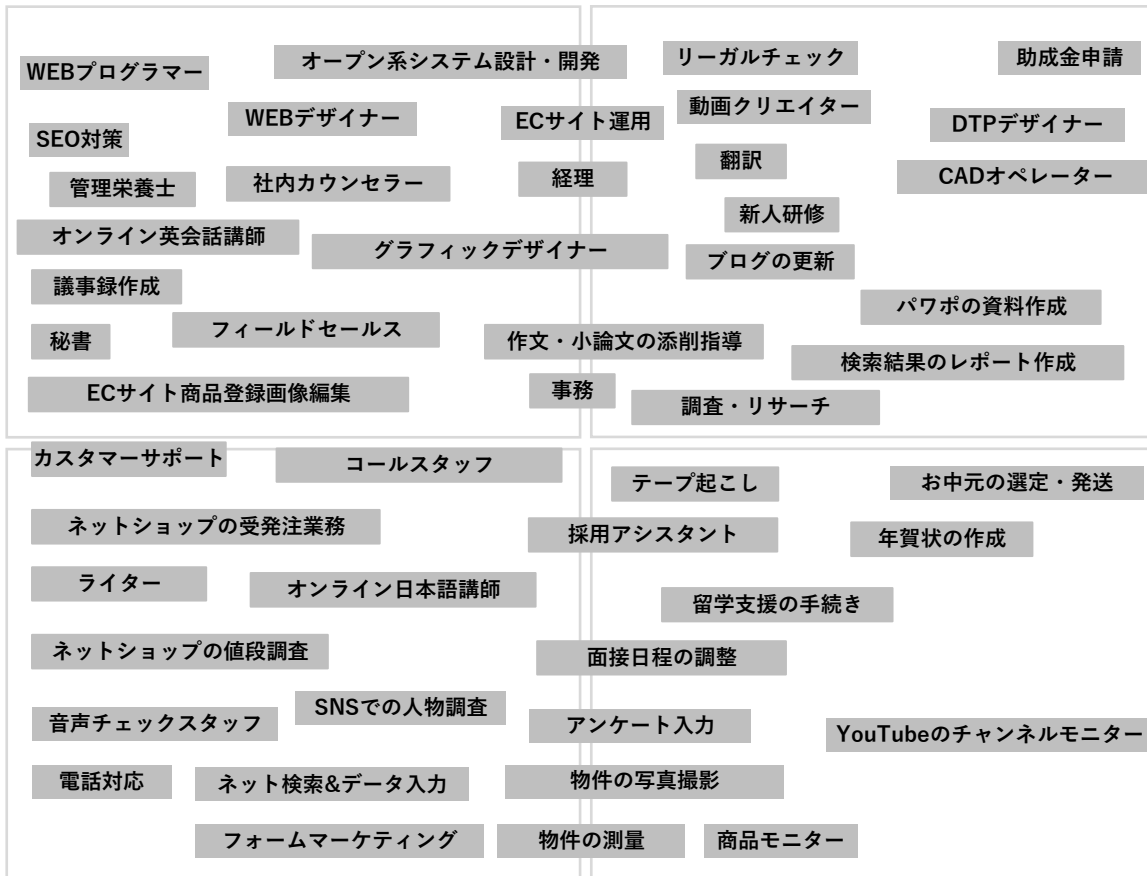
※1：正社員の生産性をあげる（正社員でないとできない仕事に集中できる環境を構築する）ことを目的に導入する例が多数

※2：2017.8期と2020.8期の比較

様々な経験を持つ優秀な人材が会員として20万人以上登録

ママワークスの会員のカバーしている業務領域

専門性高い

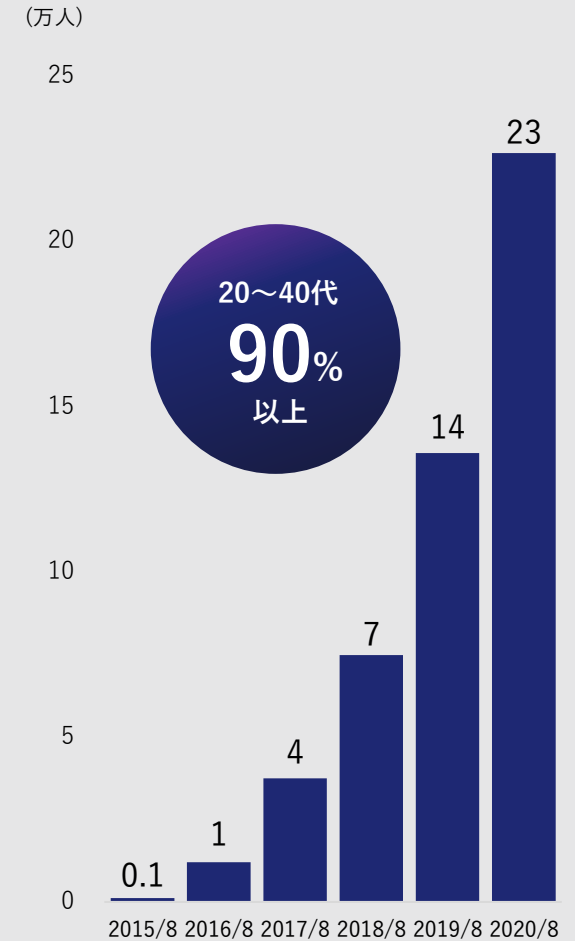


継続的な就労あり

継続的な就労なし

専門性低い

登録会員数(累計)の推移



着実な登録者数の拡大と在宅構築支援も急拡大



[対象]
全国BtoB×中小企業
営業対象は「事業会社」

クラウドワーカーを活用する体制が整っていない

- ノウハウがなく不安
- 切り出せる業務がわからない
- 採用の仕組みがない

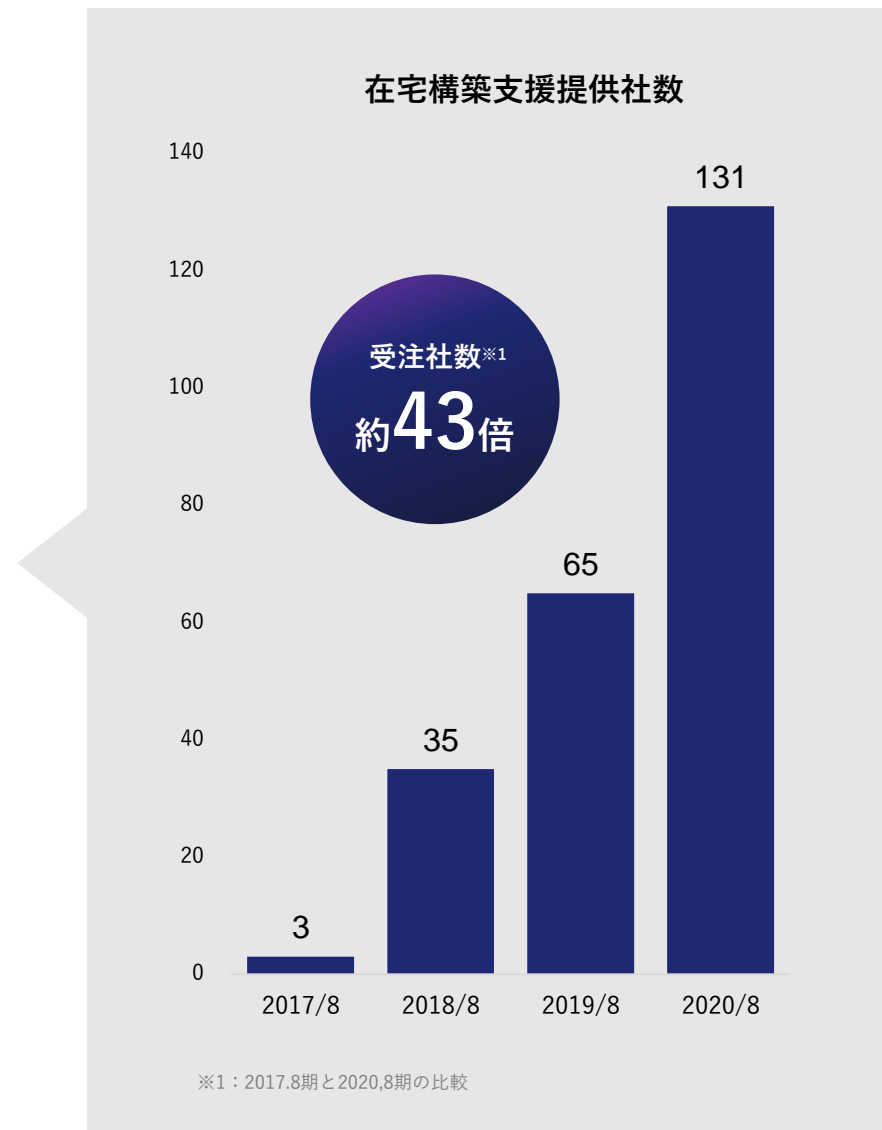


Crowd Members

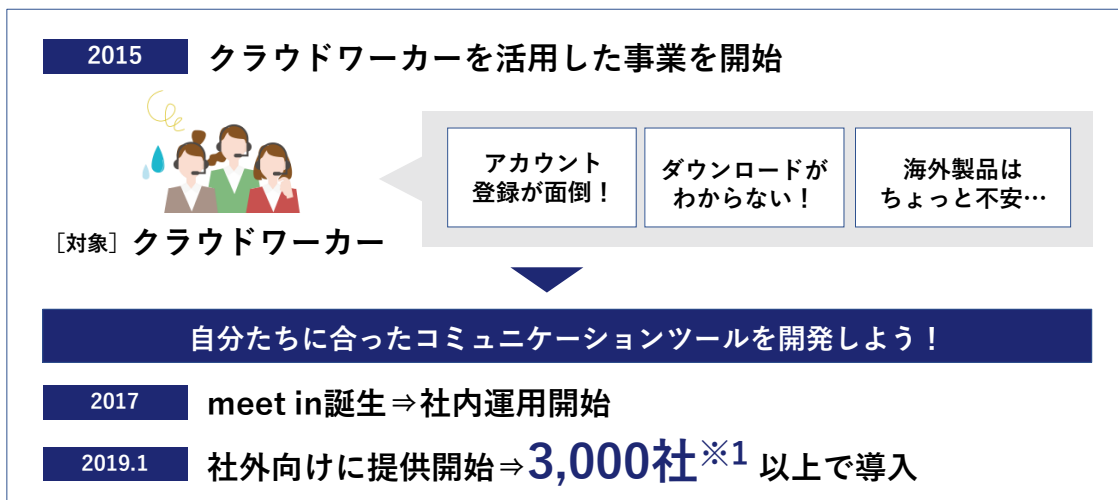
当社は2015年からクラウドワーカーを幅広く活用して事業展開
2021年3月時点で1,300名を超えるクラウドワーカーを活用
当社で培ってきたクラウドワーカーとの協業の運用ノウハウを活かし下記サービス等を展開

[提供するもの]

- クラウドワーカーを活用した業務体制の構築
- 業務手続のマニュアル化
- オンラインを活用した顧客とクラウドワーカーとの連携体制の構築



自社開発の商談に特化した営業支援ツール(オンライン会議システム)



meet in [提供するもの]

URLを共有で接続

https://aaa...

- アプリ不要
- ログイン不要
- 電話機不要

URLを共有するだけで接続可能

高いセキュリティ

- ロック機能
- 特許取得済み

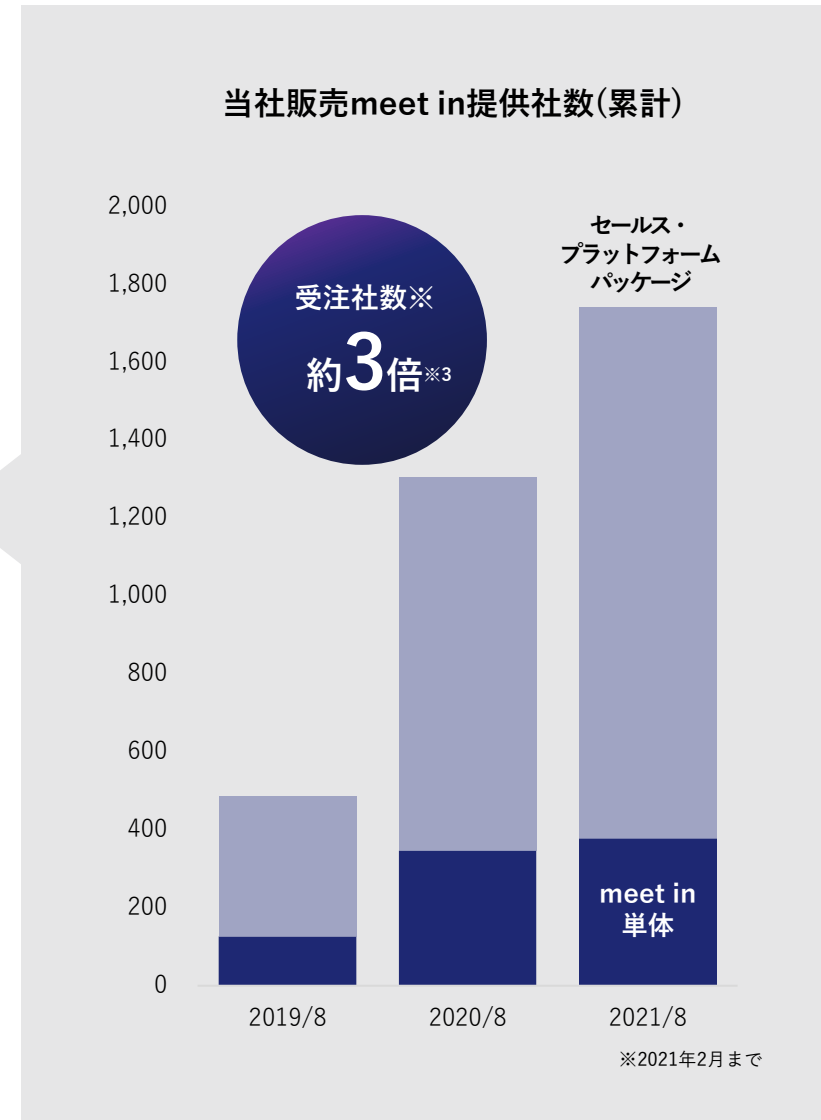
PC同士をつなぐ接続方法※²、他人の侵入を防ぐ

ビジネスに活用できる独自機能

- 文字起こし
- 感情解析
- 契約機能

収益モデル

年額課金：ID数 × 利用料 × 12か月



※1：当社販売分+代理店販売分の合計。 ※2：WebRTCの技術を利用したP2P。PC同士の接続データは接続者のデバイス間のみ存在するため、情報が個別のPCに分散し、情報が漏れにくい。 ※3：2019.8期と2021.2月の受注件数の推移比較

SECTION

3

当社の強み・特徴



テクノロジー・マンパワー・データ

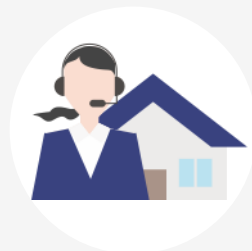
1

テクノロジー



2

クラウドワーカーの
活用



3

蓄積される
膨大なデータ





生産性向上、外部活用ニーズに対して大きな貢献が可能


社内開発チームが社内利用と顧客ニーズに基づき、ユーザーフレンドリーな独自ツールを開発出来る体制を保持


社内開発


社内でシステム開発を
ワンストップで対応

アイデア 



設計 



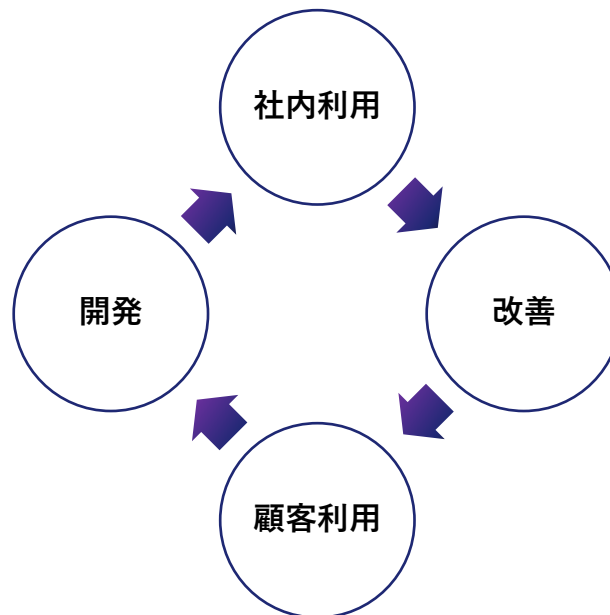
開発 



フィードバックグループ

まず社内利用することで、
ユーザの立場に立ったシステムを構築

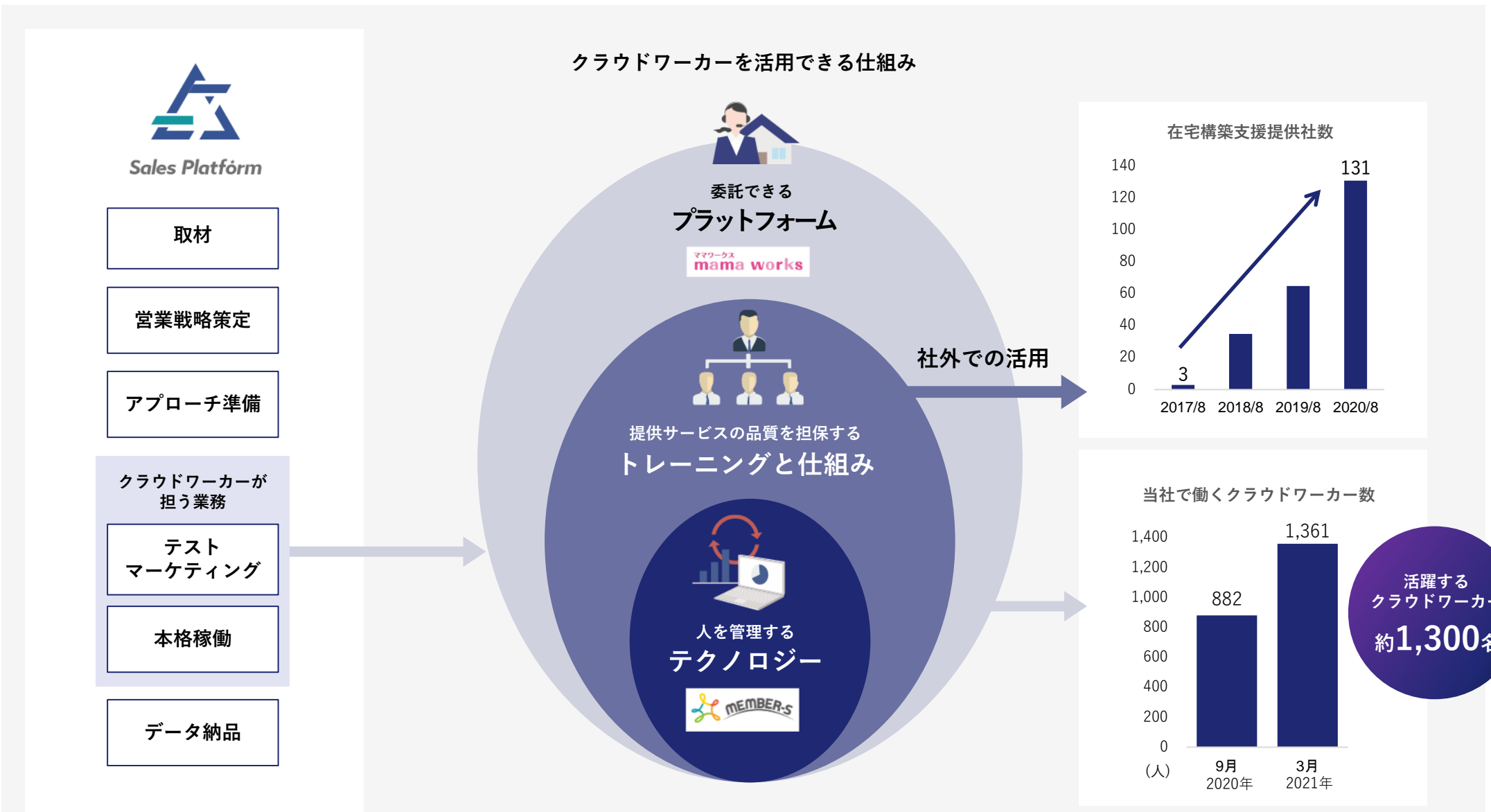
顧客からのニーズをもとに
さらなる開発



独自ツール

生み出された
当社独自開発ツール

営業活動でクラウドワーカーを活用し、 弾力的、効率的にアウトソーシングできる仕組みを保持



大量のデータ蓄積とデータ分析により、再現性のある効果的なコンサルティング、アプローチの実現が可能に。



再現性のあるコンサルティングの提供が可能に

分析から読み解けるデータ(一部抜粋)



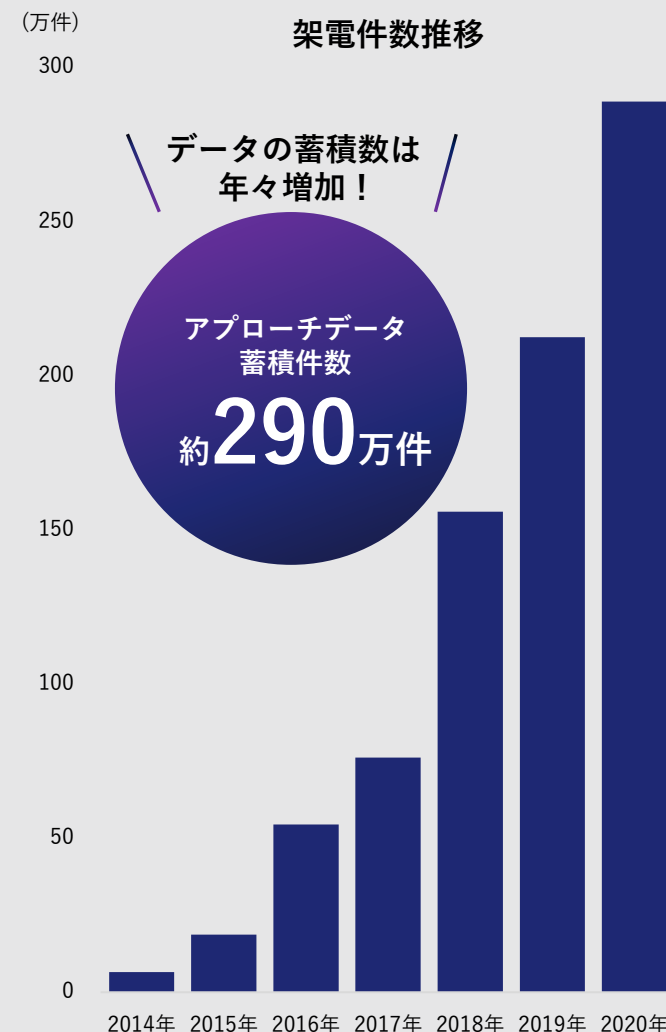
蓄積されているデータ(一部抜粋)

項目	内容	項目	内容
架電数	全体の架電件数	拒否数	対象者につながったが、断られた件数
アポイント数	商談の予定が取れた件数	受付拒否数	対象者以外から、断られた件数
受付資料請求数	対象者以外からの資料送付依頼件数	資料請求数	対象者からの資料送付依頼の件数

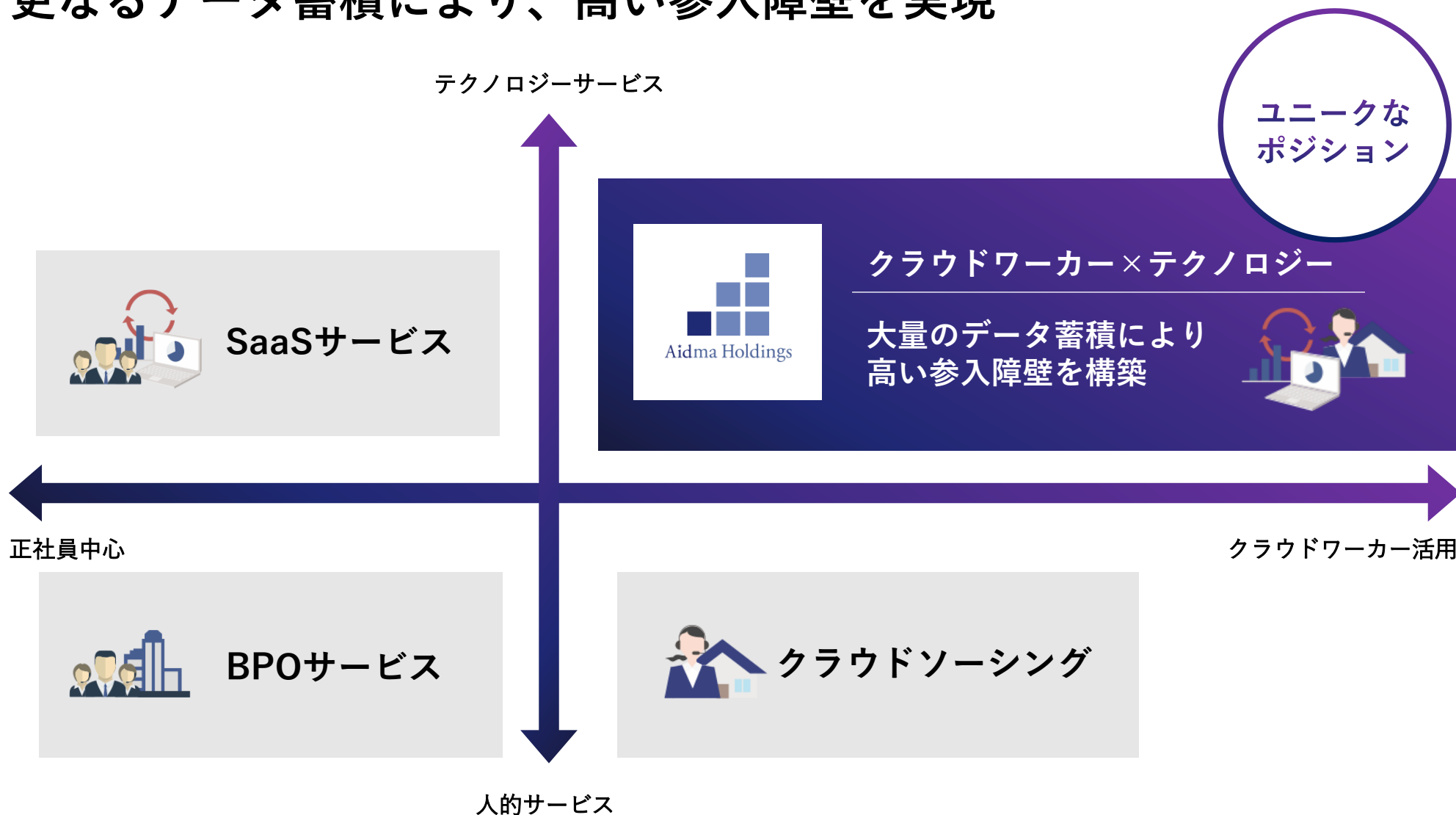
営業支援以外では… 「クラウドワーカー運用」に関連したデータなども蓄積し、サービス品質の向上につなげている



架電件数推移



クラウドワーカー×テクノロジーにより、 大量のデータを活用した再現性の高いサービスを提供。 更なるデータ蓄積により、高い参入障壁を実現



SECTION

4

成長戦略



3つの成長戦略

1 シェア拡大



認知拡大



対象先拡大

- ① クライアント
- ② クラウドワーカー

2 領域拡大



営業支援



他営業支援サービス
他業務領域への展開

3 機能拡大



既存機能



新機能・サービス
(テクノロジー価値向上)
機会の提供
(エンゲージメント向上)

上場による資金調達額をTVCMなどマーケティング施策に投下し 市場認知度向上と対象先を広げることでシェア拡大

マーケティング投資

TVCMなどの活用



クラウドワーカーの
認知度UP

アプローチ先の
認知度UP

Webマーケティング展開



Webマーケティングに特化した
人材の採用

対象先の拡大

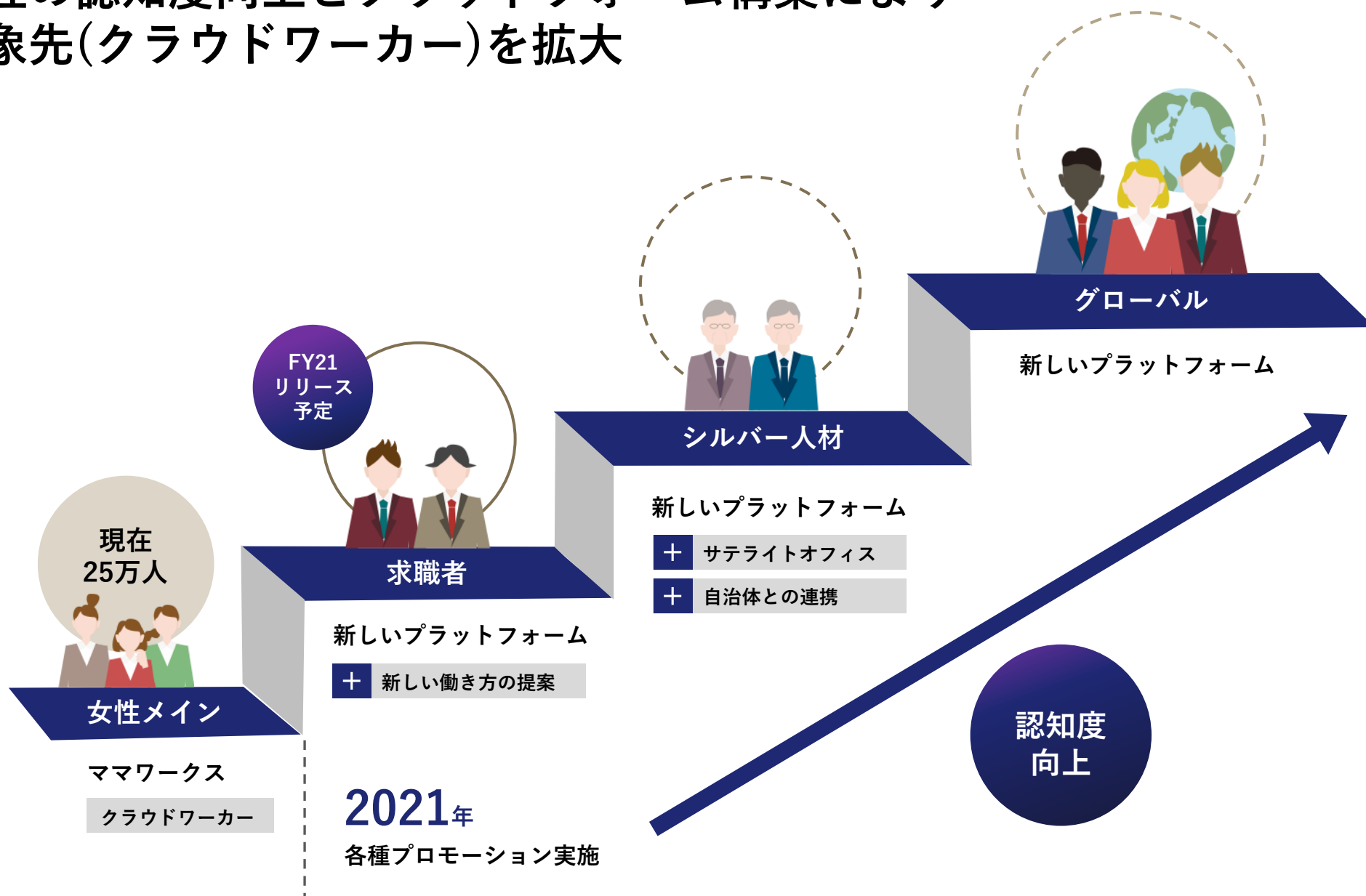
大規模企業の
顧客拡大



中小企業の
顧客拡大

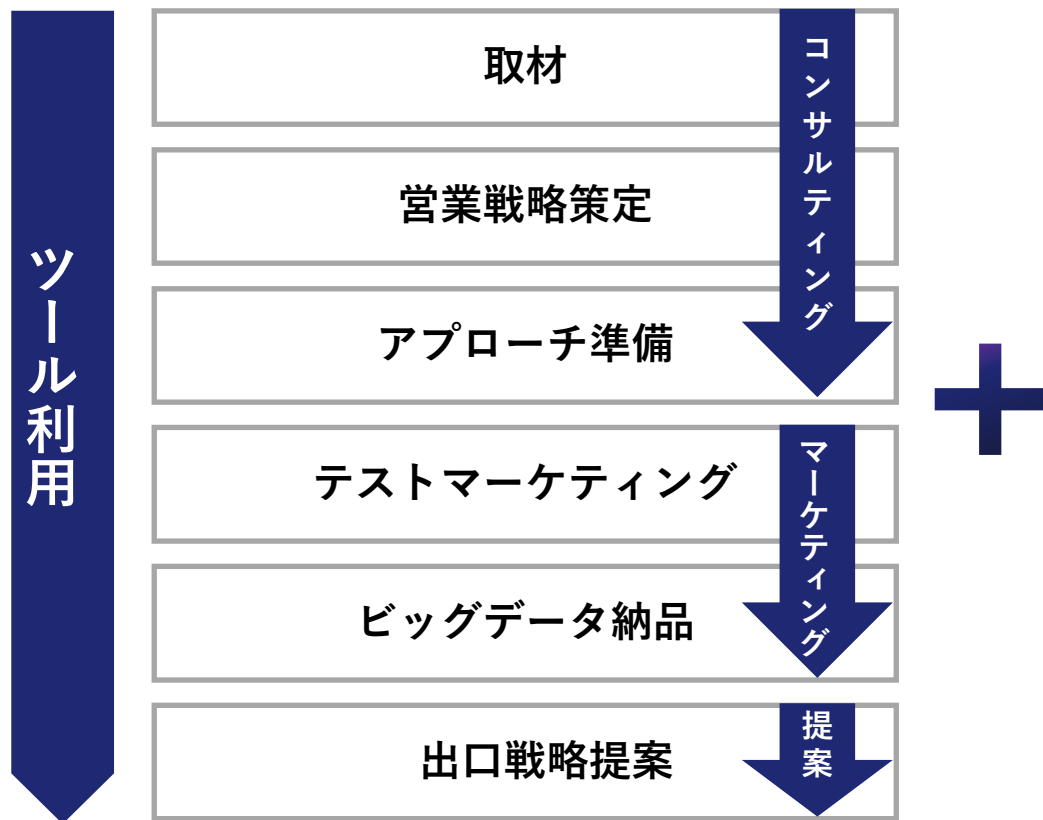
BtoB × 中小企業
(10~100名)

当社の認知度向上とプラットフォーム構築により 対象先(クラウドワーカー)を拡大

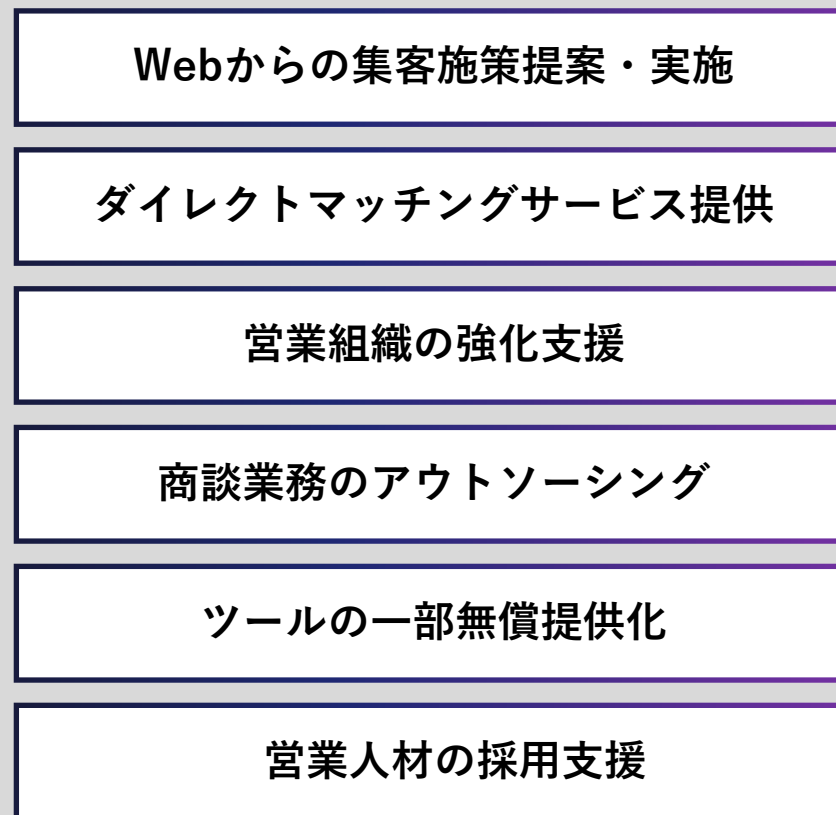


既存事業(営業支援)の領域を拡大をし、顧客満足の上昇を図る※1

今まで

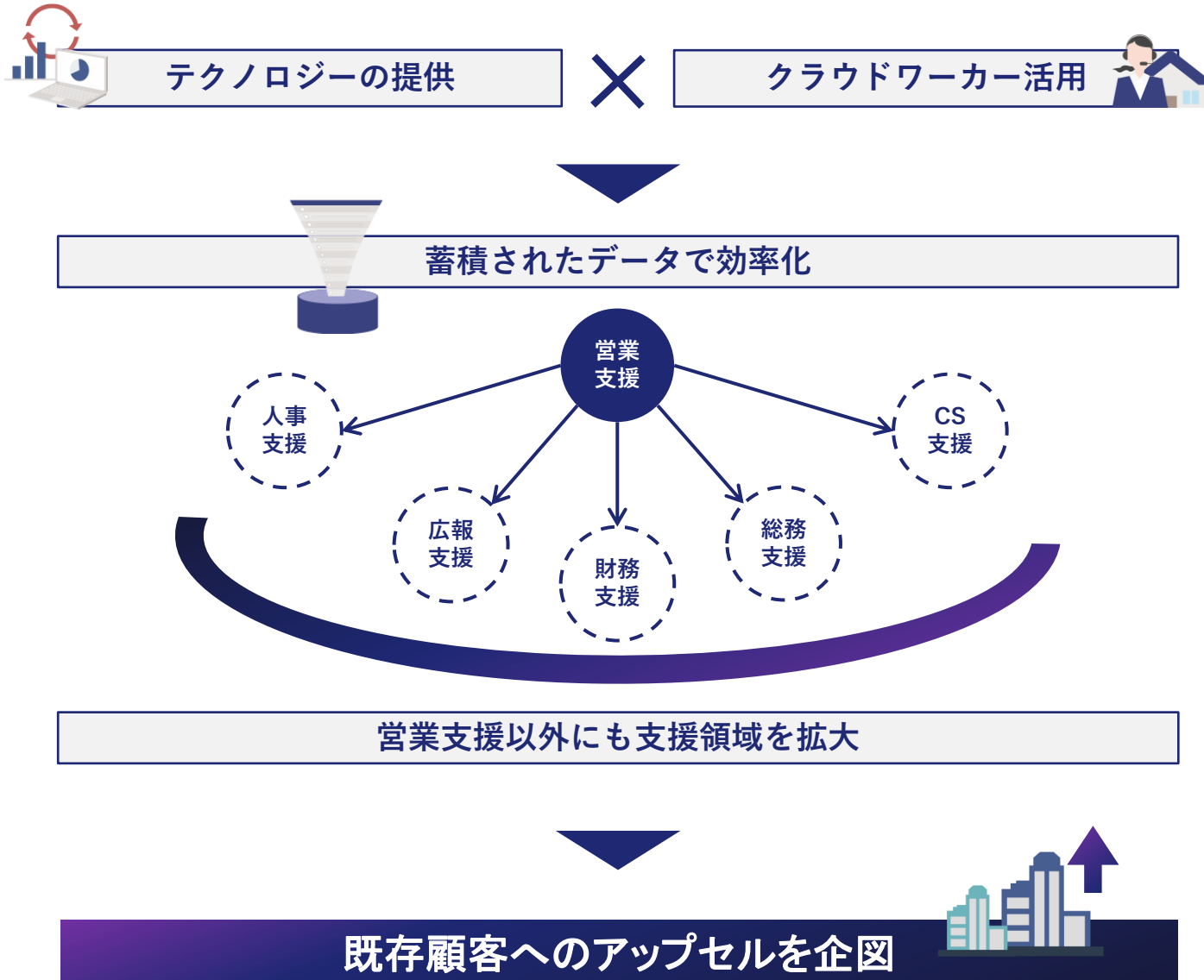


新たな領域拡大



※1：本領域拡大はFY21～FY22に掛けて実施予定

営業支援を橋頭保に、次々にコア業務を支援※1



当社における導入事例：『広報支援』

当社担当者（1名）+ クラウドワーカー（7名）

- ・プレスリリース作成（3～4本/月）
- ・コーポレートサイトの掲載コラム執筆（10本/週）

↑ 当社の認知度UP | テレビ出演 5回 | 新聞取材 3回/年

支援戦略

営業支援で培ったプロセスの横展開

コンサル → テストワーク → 内製化支援

既存顧客へのアップセル戦略

事業領域拡大による収益期待

既存顧客 4,700社 → アップセル可能性企業※2 470社

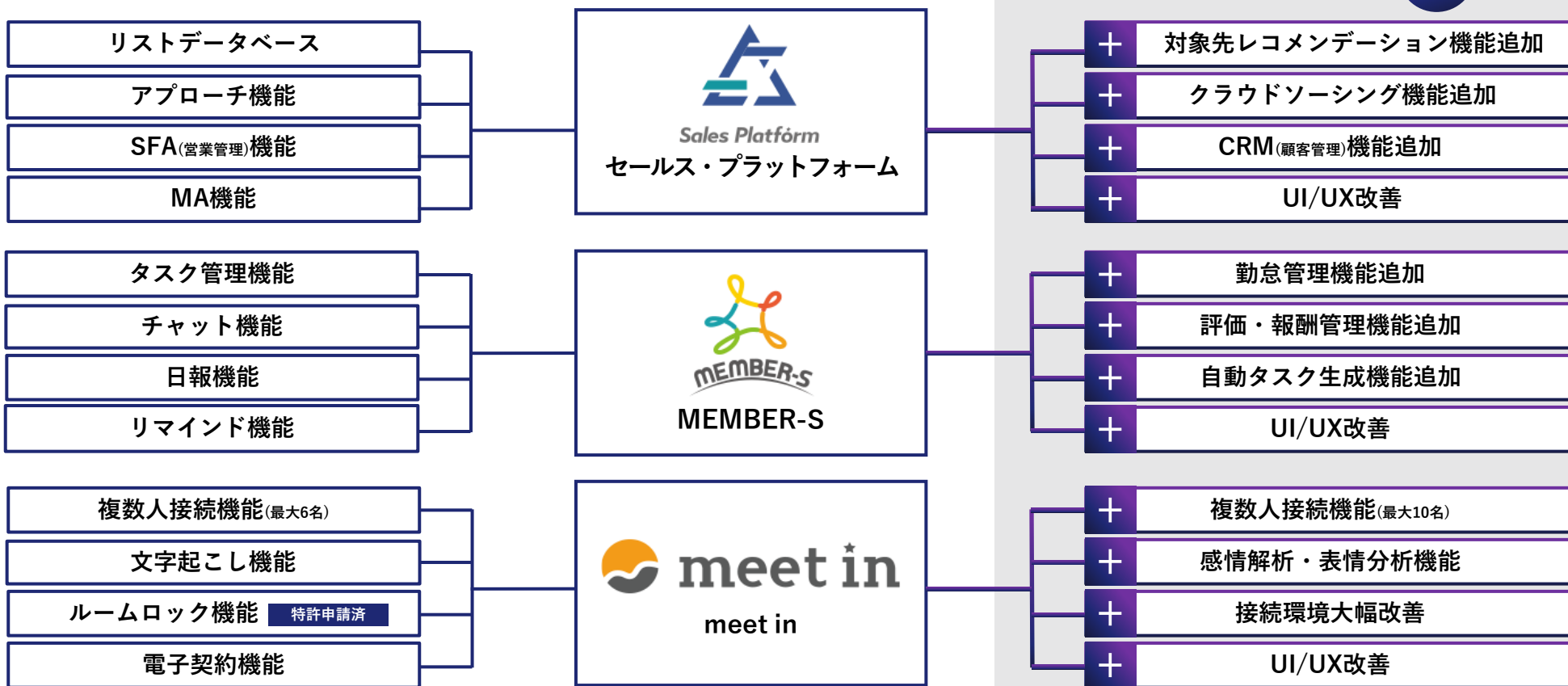
※1：本領域拡大はFY21～FY22にかけて実施予定 ※2：アップセル戦略については、仮定として既存顧客に対して10%で試算

テクノロジーに投資をし、機能を拡大※1

Point 10年以上蓄積したデータやタスクを解析し、さらなる利便性の向上を目指す



対企業向け



※1：本機能拡大はFY21～FY22に掛けて実装予定

働き手に新しい就労機会を提供するために 様々な機能・機会提供を拡大※1



対ワーカー向け



オンライン講座（一例）



※1：本機能拡大はEY21に実装予定になります。

SECTION

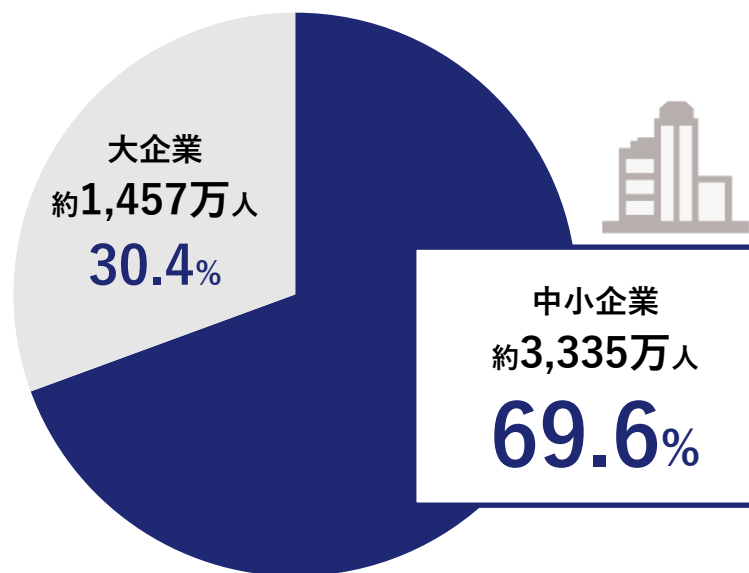
5

市場環境



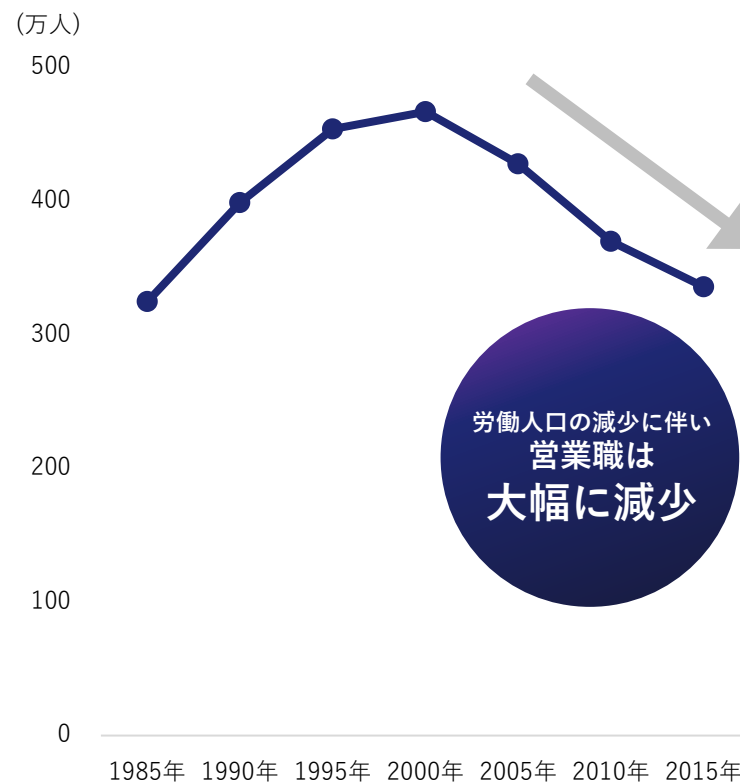
中小企業の従業員数が国内メインの構造、 労働人口の減少に伴う営業職減少は、さらなるアウトソーシング需要へ

大企業と中小企業の従業員数



出所：経済センサス基礎調査をもとに当社作成

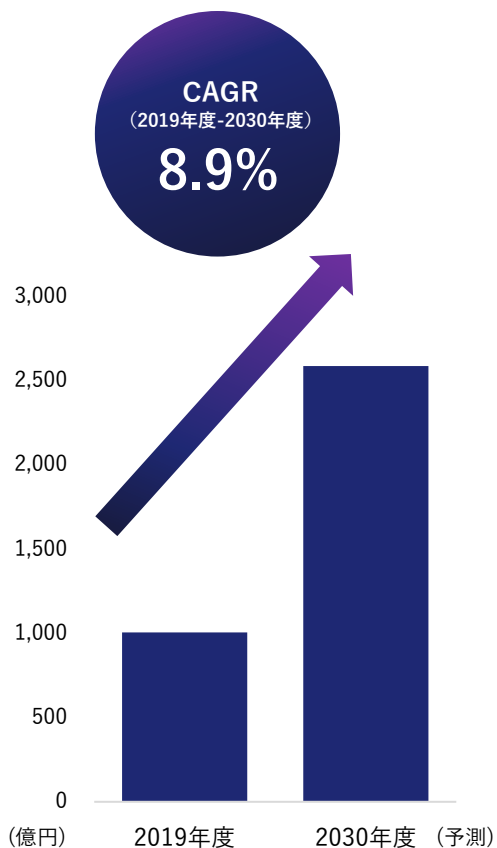
営業職の長期推移



出所：国勢調査をもとに当社作成

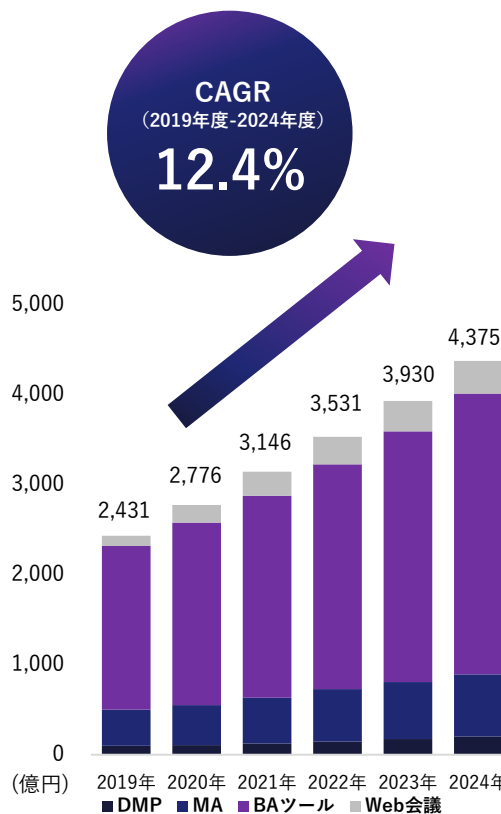
当社関連市場は拡大基調

営業・マーケティングDX 市場規模
(国内) 推移



出所：富士キメラ総研「2020 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」

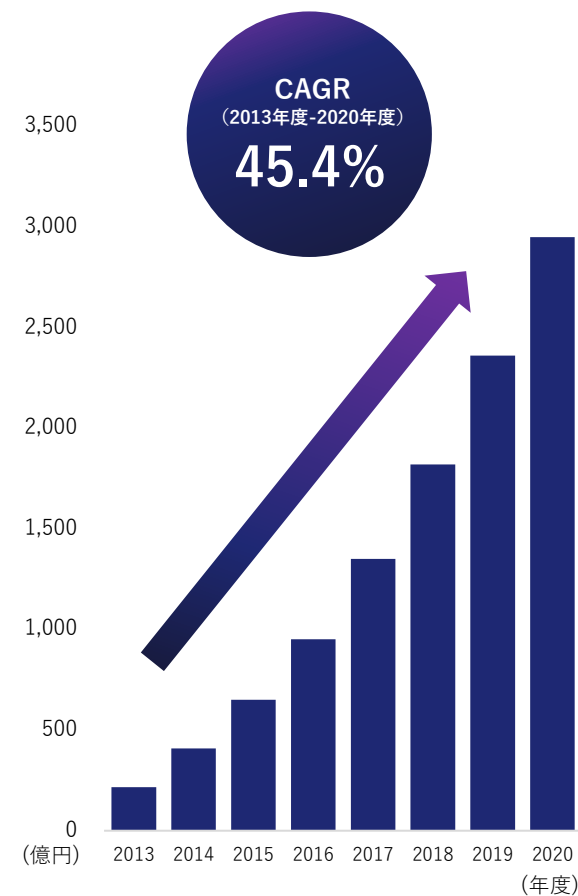
営業・マーケティング関連
ソフトウェア市場規模 (国内) 推移



出所：(株)矢野経済研究所「DMP / MA市場に関する調査 (2020年)」、ミック経済研究所「ビジネス・アナリティクス市場展望2017年版」、ITR「ITR Market View：コラボレーション市場2020」をもとに当社作成

※DMP・MA市場は事業者売上高ベース。2020年見込値、2021年以降は予測値。BAツールは年度を年表記。2017年度以降は予測値。Web会議市場はベンダーの売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2020年度以降は予測値。

クラウドソーシング市場規模 (国内) 推移



出所：(株)矢野経済研究所「BPO市場・クラウドソーシングサービス市場に関する調査」

事業リスクの遞減を念頭に事業展開

	項目	主要なリスク	発生可能性	影響度	当社の対応方針
	特定サービスへの依存	競合企業との競争激化により売上減少の可能性	低	大	<ul style="list-style-type: none"> ■ITや支援にかかるノウハウを蓄積し、サービス品質の向上による参入障壁の強化。 ■「BtoB×中小企業」をコアに事業内容の多角化・新規事業への取り組みを実施。
	在宅ワーカーの確保	人材獲得競争の激化 当社・顧客の求める品質の維持ができない	低	大	<ul style="list-style-type: none"> ■クラウドワーカーの確保・リテンションのノウハウの蓄積。 ■対象とする人材の拡大を図るための仕組づくりと各種就労支援への取組を推進
	技術革新への対応	新技術の開発及びそれに基づく新しいサービスの出現及び普及リスク	中	中	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい技術要素に対して情報の収集、蓄積、分析及び習得。
	情報セキュリティ	個人情報の漏洩、システムの脆弱性に関するリスク	中	大	<ul style="list-style-type: none"> ■「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）」の国際規格であるISO/IEC 27001:2013の認証を取得。 ■アクセス制限、データベースへのアクセス履歴を記録するセキュリティシステムの導入等により情報管理体制の強化。
	売上債権の貸倒れ	顧客基盤は、比較的小規模な中小企業が中心であり、貸倒れのリスク	中	低	<ul style="list-style-type: none"> ■2021年1月よりセールス・プラットフォームサービスは、原則として前払契約。 ■顧客企業毎の与信管理の徹底、債権の滞留・回収状況のモニタリング。

上記には、当社が経営においてリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項について記載しております。有価証券届出書「事業等のリスク」に記載の内容のうち、成長の実現や事業計画の遂行に影響する主要なリスクを抜粋して記載しております。その他のリスクは、有価証券届出書の「事業等のリスク」をご参照ください。なお、文中の将来に関する事項は、現在において当社が判断したものであり、将来において発生する可能性があるすべてのリスクを網羅するものではありません。また当社のコントロールできない外部要因や必ずしもリスク要因に該当しない事項についても記載しております。

SECTION

6

参考資料





Sales Platform

営業支援事業

Sales Platform

営業支援会社が生み出した営業ツール&コンサルティングサービス



Sales Crowd

営業支援事業

Sales Crowd

リスト作成～アプローチ～分析まで、営業活動に必要な機能を搭載したクラウド営業ツール



Crowd Members

業務支援事業

Crowd Members

クラウドワーカーを活用した組織構築&経営サポートサービス

BIZMAPS

営業支援事業

BIZMAPS

国内最大級の企業データプラットフォーム



URIKATA

営業支援事業

Urikata

過去の新規商談をデータ化「売れる営業マン」の条件をセルフチェックが出来るサーベイツール



meet in

営業支援事業

meet in

ログイン&アプリのダウンロード不要。オンライン上で使えるビデオコミュニケーションツール



MEMBER-S

業務支援事業

MEMBER-S

すべての働く人と企業をつなぐ、タスク&生産管理ツール

ママワークス
mama works

業務支援事業

mama works

「時間」や「場所」を自由に選択。主婦のための在宅ワーク求人応援サイト

Online Sales Lab.

営業支援事業

Online Sales Lab.

オンラインでの商談やインサイドセールスの成約率を向上させるノウハウを集めた情報プラットフォーム



Crowd Calendar

営業支援事業

Crowd Calendar

Googleカレンダーと連携し、簡単に空いている日時を入力できるオンラインの日程調整ツール

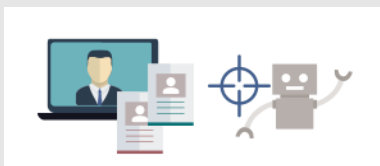
すべての営業を「1つ」に。次世代型営業支援プラットフォーム

登録支援実績
4,765社



Sales Platform

- 名称 次世代型営業支援プラットフォーム「Sales Platform」
- 費用形態 パッケージ料金



営業の「必須6機能内蔵」

「リスト作成」～「リモート商談」までの新時代の営業に必要な6機能を提供。あらゆる方向から営業をサポート可能。



ドキュメントの仕組化

マーケティング戦略の立案から、ターゲットリスト作成、スクリプト作成を実施。全てドキュメントは納品し、内部で活用できるように仕組が資産として蓄積。



コスト削減

導入コストは正社員を約1名雇うのにかかる費用。雇用することなく、営業を「仕組化&自動化」できる特別なサービス。



業界問わず、確度の高いアプローチが可能

支援4,500社以上という実績で培った膨大なデータをもとに、確度の高いスクリプトにクラウドワーカーが電話、メール、FAXなどあらゆるチャネルを駆使してアプローチを実行。

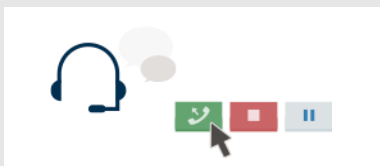
※1：2021年3月末日の実績

営業活動がこれひとつ。アプローチから結果分析まで一元管理

営業リスト
680万件



- 名称 クラウド型営業システム「Sales Crowd」
- 費用形態 月額料金



ワンクリックコール

アプローチリストの架電先に、「発信」ボタンひとつで架電。1件ずつ電話番号を入力する手間が省けることで作業時間の短縮が可能。



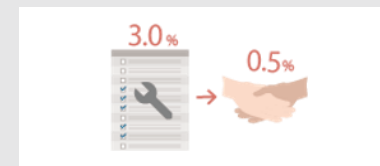
内蔵リスト抽出

内蔵データベースには様々なWeb上の企業掲載情報をロボットが自動収集した情報や、人の手で抽出した企業情報など140万件以上が内蔵。



電話アプローチ結果分析

架電結果を集計・分析。時間別、日別、週別、月別といった時間的な区切りだけでなく、担当者ごとの成績管理をワンクリックで行うことが可能。



受注率管理

リストごとの受注率や、どのサービス・商材が受注につながりやすいのかなど、多角的な分析が可能。

※1：2021年3月末日の実績

PCでもスマホでも1秒でオンラインミーティング

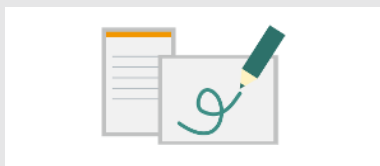


- 名称** オンラインコミュニケーションツール「meet in」
- 費用形態** 月額3万円※1



URL接続

好きな文字列を入力し、ワンクリックで接続が可能。相手先にも文字列を含んだURLを送るだけで簡単に接続が可能。アプリのDLなどは一切不要。ロック機能は特許出願済み。



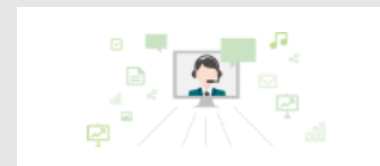
画面共有・ホワイトボード

会話中で画面共有やホワイトボードを駆使し、資料やシステムの使い方の説明などに使用できる。口頭だけの説明よりも顧客に寄り添った商談が可能。



文字起こし

商談や会議の会話内容を自動で文字に起こし、保存することが可能。会話内容を逐一メモしなくていいため、商談や会議に集中できる。



ウェビナー機能

meet inを使用し、セミナーを開催。事前に開催日時の告知や入場人数をセミナーの内容に合わせて設定が可能。

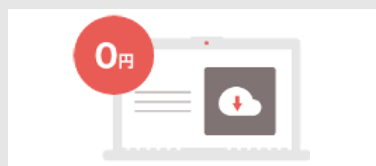
※1：スタンダードプラン(30アカウント)の場合の月額料金
 ※2：2021年3月末日の実績

登録企業数160万社以上 国内最大級の企業検索サービス



BIZMAPS

名称 企業一覧プラットフォーム「BIZMAPS」



月100件無料ダウンロード

1人様あたり月100件まで無料ダウンロード。
30円/1件で追加購入も可能。



オリジナルタグで検索

地域×業種などの基本的な検索軸に加え、
特定のシステムなどBIZMAPS独自のタグで
データベースを検索。



精度の高いデータベース

企業ホームページの会社概要を閲覧し、「社名」「住所」「電話番号」「事業内容の要約」「売上データ」等を定期的に更新した精度の高いデータベースが利用可能。

※1：2021年3月末日の実績

好きな時間と場所で働ける



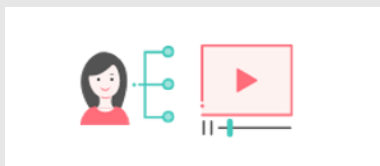
ママワークス mama works

- 名称 主婦のための求人応援サイト「ママワークス」
- 費用形態 掲載料金



在宅で働ける求人数多

スキマ時間を有効に活用しながら在宅で働ける在宅求人を多数掲載中。在宅求人以外にも働く時間の融通が利く働きやすい出社求人もあり。



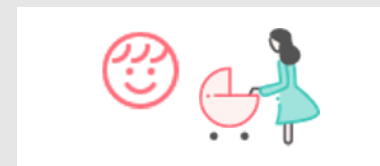
講座でスキルアップ

「オンライン講座」を受講することでスキルを身につけお仕事を増やすことが可能。講座は現在60講座ほど。



スカウトメール送信無制限

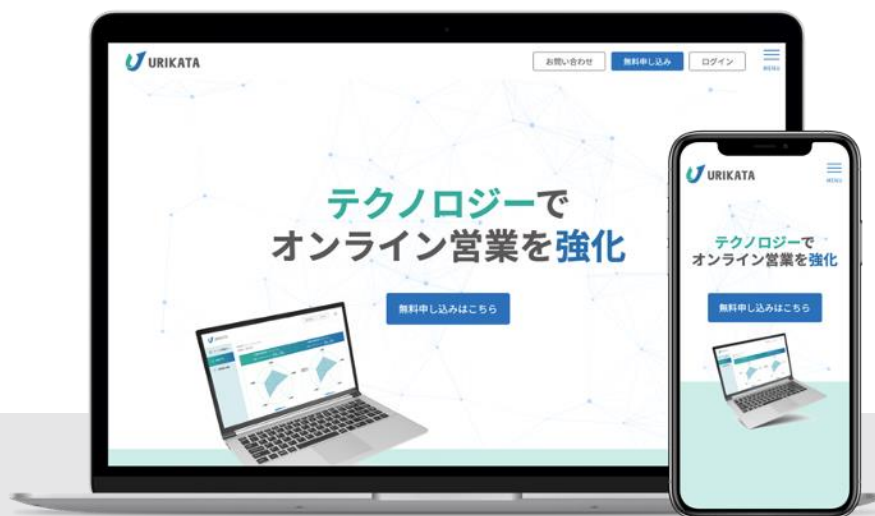
管理画面より、会員の属性検索で該当するスキル・経歴を持った会員宛にスカウトメールの送信が可能。送信数は無制限。



会員のお子様限定スクール

ママワークス会員限定で全ての方にお子様向け無料講座の受講が可能。おうちで受講できる専門家完全監修のお子様向け教育コンテンツを提供。

テクノロジーでオンライン営業を強化



名称 「ウリカタ (URIKATA)」

費用形態 完全無料



セールスサーベイ機能

オンライン商談のプロセスを分析し、現状を正確に把握することが可能。



セールストレーニング機能

分析したオンライン商談の改善点をシステムで自動抽出し、オンライン商談を強化することが可能。



オンラインセールス強化

meet inの文字起こし、録画機能を組み合わせることによって、より効果的なオンラインセールスの強化に取り組むことが可能。
※今後はオンラインセールス機能がウリカタ内で実施可能に。



PDCAをワンストップで実現

「定量化」→「分析」→「改善」のサイクルを繰り返すことにより、営業での売り上げ向上を図り、実際の成果に結び付けていく。

Googleカレンダーと連携、日程調整Webサービス



名称 「Crowd Calendar」

費用形態 完全無料



URL発行で共有が簡単

日程調整用のテンプレートを作成する際に発行するURLを相手に送るだけ。あとは相手が送付したURLにアクセスし、日時を選択すれば日程調整が完了。



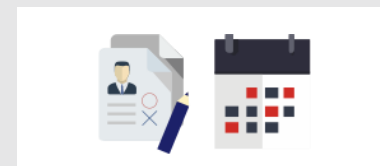
手間を削減

Googleカレンダーから予定情報を取得するため、自分の予定が空いているところだけを相手に表示。スケジュール帳を開く手間も相手の都合を聞く必要もない。



複数人の予定を同時調整

複数アカウントのGoogleカレンダー情報を取得することもできるため、複数人が参加したい場合や誰か1人が参加できればいい場合などあらゆる状況の日程調整にも役立つ。



様々な場面で活用

アルバイトなどの採用活動の面接日程調整や、チームリーダーなどメンバーから個別に相談が多い役職のユーザーだと突発的な個別ミーティング時にも活用が見込める。

クラウドワーカーを活用し、次世代の経営を実現する



- 名称** リモートチーム構築サービス「Crowd Members」
- 費用形態** 月額料金



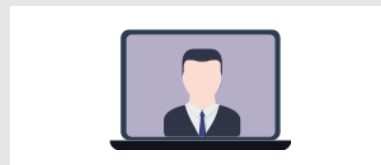
リモートワーク コンサルティング

組織コンサルタントが会社の抱えている課題や要望をヒアリングし、最適化された組織の提案、採用計画の立案、運用フローの構築を行う。



求人媒体で採用し放題

日本最大級のリモートワーク特化型求人プラットフォーム「ママワークス」が使い放題。採用人数の上限なく利用可能。



会議ツール使い放題

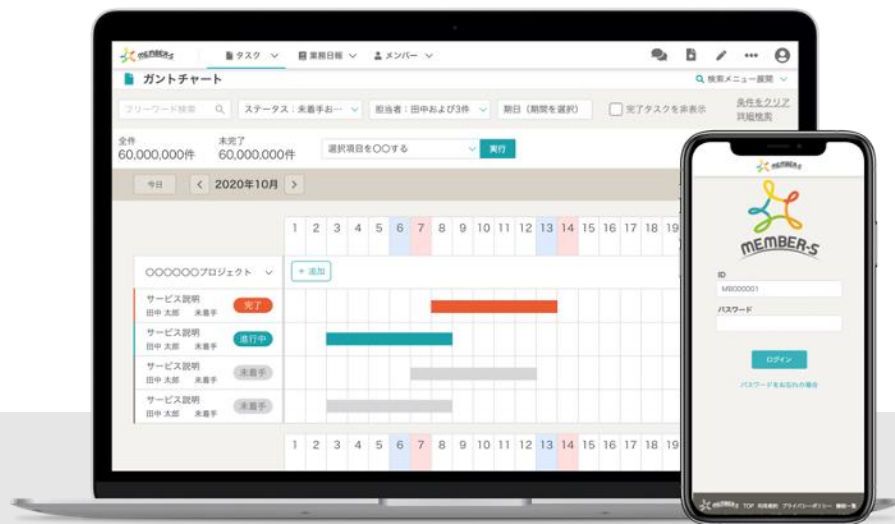
クラウドワーカーとの面接や実務、さらに自社会議や営業などに活用いただける、ビジネス特化型オンライン会議ツールが使い放題。



新しい経営体制を実現

正社員が行っていた業務をクラウドワーカーに切り出すことで、これまで固定でかかっていた人件費を必要なタイミングで必要なだけかけることが可能。万が一の事態にも、リスクを抑えた経営を行うことができる。

クラウドワーカーとの業務を管理

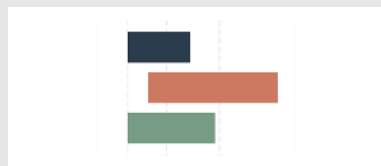


- 名称** クラウドワーク管理ツール「member-s」
- 費用形態** 完全無料



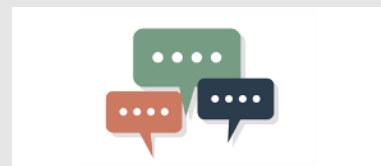
タスク管理機能

タスクを作成し、自社のスタッフ、外部スタッフにアサインを行うことが可能。一度作成されたタスクはデータベース内に蓄積され、コピーが可能に。



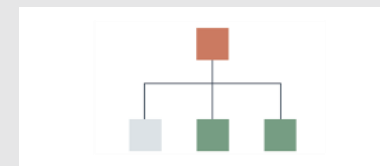
プロジェクト管理機能

ガントチャートでプロジェクトの進行状況を一覧で管理可能。一度作成したプロジェクトはデータベース内に蓄積され、コピーが可能に。



BOT通知機能

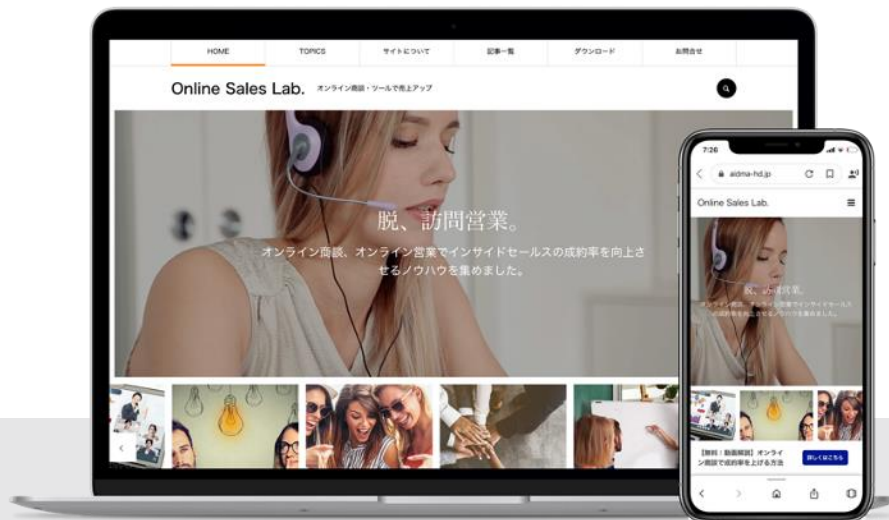
タスクの進捗をBOT通知で自動で確認。Facebook、LINE、チャットワークなどの外部ツールと連携し、漏れがないよう担当者に自動通知。



組織図機能

組織図を作成し、社内の体制や業務フローの可視化、評価などを一元で実施することが可能。

オンラインでの営業活動をサポートするメディア



Online Sales Lab.

名称 オンライン商談・ツール専用情報サイト「Online Sales Lab.」



最新の情報を取得可能

オンライン商談や営業方法に関する最新記事を更新。



動画セミナー実施

オンライン上の動画を通して、様々なノウハウを提供。



初心者に向けた記事多数

オンラインでの営業活動を行ったことがない企業やビジネスマンに向けた情報を配信。



ノウハウBookの配信

オンライン商談や営業方法に関する最新記事をまとめたホワイトペーパーを配信。

アイドマ・ホールディングスのサービスをご利用いただいている皆さま、そして、多くのステークホルダーの皆さま、改めまして、御礼を申し上げます。

創業以来、13年間、営業支援・業務支援を中心に事業を展開する中で、数多くのサービスのリリース、改善、プロダクトの機能開発を行ってまいりました。

今までも、これからも、お客様にとって価値のあるサービスを創り出し、改善を続け、多くの方々に貢献し続けられるよう、尽力してまいります。

これから益々、日本を含む世界の先進国においては、少子高齢化が進み、労働人口が減っていきます。

そのようなトレンドの中、私たちはテクノロジーと人の力で新しい市場を拓き、世界の可能性を広げる会社をつくってまいります。

人口減少を成長の機会に変え、全ての人の夢の実現に貢献するという経営理念の実現に邁進してまいります。

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。
これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。
様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは
日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、
開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 次回の「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示は、2021年11月の決算発表と併せて実施する予定です。